Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンス設置およびメンテナンスガイド

初版：2016 年 4 月 7 日
改訂日：2020 年 10 月 11 日

Cisco Systems, Inc.
www.cisco.com

Cisco は世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。
所在地、電話番号、FAX 番号
は当社の Web サイト
（www.cisco.com/go/offices）をご覧ください。

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報と推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

FCC クラス A 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス A デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、この装置のマニュアルに記載された指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。住宅地でこの装置を使用すると、干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、ユーザ側の負担で干渉防止措置を講じる必要があります。

FCC クラス B 準拠装置に関する記述：この装置はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に規定された仕様のクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。装置がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合には、次の方法で干渉が起きないようにしてください。干渉しているかどうかは、装置の電源のオン/オフによって判断できます。

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を移動します。
- 装置と受信機との距離を離します。
- 受信機と別の回路にあるコンセントに装置を接続します。
- 販売業者またはラジオやテレビに詳しい技術者に連絡します。

シスコでは、この製品の変更または改造を認めていません。変更または改造した場合には、FCC 認定が無効になり、さらに製品を操作する権限を失うことになります。

シスコが導入する TCP ヘッダー圧縮は、カリフォルニア大学バークレー校（UCB）により、UNIX オペレーティング システムの UCB パブリック ドメイン バージョンの一部として開発されたプログラムを適応したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルとソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。
CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco Explorer, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco SensorBase, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco TrustSec, Cisco Unified Computing System, Cisco Webex, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, Flip Gift Card, and One Million Acts of Green are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Follow Me Browsing, GainMaker, iLYNX, IOS, iPhone, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, Webex, and the Webex logo are registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスと電話番号は、実際のアドレスと電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド表示出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2016-2020 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

CONTENTS

このマニュアルについて vii

CHAPTER 1 **Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置** 1-1

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの開梱および点検 1-1

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置準備 1-2

設置に関するガイドライン 1-2

安全に関する推奨事項 1-4

電気製品を扱う場合の注意 1-4

静電破壊の防止 1-5

設置場所の環境 1-5

電源装置に関する考慮事項 1-5

ラックに関する要件 1-6

工具の要件 1-6

スライド レールの調整範囲 1-6

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスのラックへの設置 1-7

ラック キットを使用した Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置 1-7

ケーブル マネジメント アームの取り付け（任意） 1-10

ケーブル マネジメント アームを逆に取り付ける（任意） 1-11

CHAPTER 2 **Cisco C190 E メール セキュリティ アプライアンス** 2-1

背面パネル ポート 2-1

メンテナンスのためのステータス LED およびボタン 2-2

前面パネル LED 2-2

背面パネルの LED およびボタン 2-4

機能の概要 2-5

CHAPTER 3 **Cisco C390 E メール セキュリティ アプライアンス** 3-1

背面パネル ポート 3-1

メンテナンスのためのステータス LED およびボタン 3-2

前面パネル LED 3-2

背面パネルの LED およびボタン 3-4

機能の概要 3-5

CHAPTER 4 Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンス 4-1
利用可能なモデル 4-1
背面パネル ポート 4-1
イーサネット ポートを装備したモデル 4-2
光ファイバ ポートを装備したモデル 4-3
メンテナンスのためのステータス LED およびボタン 4-4
前面パネル LED 4-4
背面パネルの LED およびボタン 4-6
機能の概要 4-7

CHAPTER 5 Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス 5-1
背面パネル ポート 5-1
メンテナンスのためのステータス LED およびボタン 5-2
前面パネル LED 5-2
背面パネルの LED およびボタン 5-4
機能の概要 5-4

CHAPTER 6 Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス 6-1
利用可能なモデル 6-1
背面パネル ポート 6-1
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用 6-2
前面パネル LED 6-2
背面パネルの LED およびボタン 6-4
機能の概要 6-5

CHAPTER 7 Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス 7-1
利用可能なモデル 7-1
背面パネル ポート 7-1
イーサネット ポートを装備したモデル 7-2
光ファイバ ポートを装備したモデル 7-3
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用 7-3
前面パネル LED 7-4
背面パネルの LED およびボタン 7-6
機能の概要 7-7

CHAPTER 8 Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンス 8-1
背面パネル ポート 8-1
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用 8-2

前面パネル LED 8-3
背面パネルの LED およびボタン 8-5
機能の概要 8-5

CHAPTER 9 Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンス 9-1
背面パネル ポート 9-1
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用 9-2
前面パネル LED 9-3
背面パネルの LED およびボタン 9-5
機能の概要 9-5

CHAPTER 10 Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンス 10-1
利用可能なモデル 10-1
背面パネル ポート 10-1
イーサネット ポートを装備したモデル 10-1
光ファイバ ポートを装備したモデル 10-2
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用 10-4
前面パネル LED 10-4
背面パネルの LED およびボタン 10-7
機能の概要 10-8

CHAPTER 11 Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの保守 11-1
システム ヘルスのモニタリング 11-1
Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換準備 11-1
必要な工具 11-2
アプライアンスのシャット ダウンおよび電源オフ 11-2
シリアル番号の場所 11-2
ホットスワップ交換 11-3
Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換 11-3
ハード ドライブまたはソリッド ステート ドライブの交換 11-3
ドライブの装着に関するガイドライン 11-4
ドライブの交換手順 11-5
電源装置の交換 11-6
DC 電源装置の取り付け 11-7
リモート電源再投入の有効化 11-9
アプライアンスの電源のリモート リセット 11-10

APPENDIX A アプライアンスの仕様 A-1
物理的仕様 A-1
環境仕様 A-2
電源仕様 A-3
770 W AC 電源装置 A-3
650 W AC 電源装置 A-4
930 W DC 電源 A-4

APPENDIX B 電源コードの仕様 B-1
サポートされる電源コードとプラグ B-1
AC 電源コード図 B-3

このマニュアルについて

ここでは、『Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンス設置およびメンテナンスガイド』の対象読者、構成、および表記法について説明します。また、関連資料の入手方法に関する情報も示します。

対象読者

このマニュアルの対象読者は、シスコのコンテンツ セキュリティ アプライアンスの設定や保守を行う、経験のあるネットワーク管理者です。

表記法

このマニュアルでは、注釈、注意、および安全に関する警告に、次の表記法を使用しています。注釈と注意には、ユーザが知っておく必要がある重要な情報が記載されています。

(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

注意 「要注意」の意味です。「注意」には、機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

誤って行うと負傷する可能性のある操作については、安全上の警告が記載されています。各警告文には、警告を表す記号が記されています。

Warning **IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS**

This warning symbol means danger. You are in a situation that could cause bodily injury. Before you work on any equipment, be aware of the hazards involved with electrical circuitry and be familiar with standard practices for preventing accidents. Use the statement number provided at the end of each warning to locate its translation in the translated safety warnings that accompanied this device. Statement 1071

SAVE THESE INSTRUCTIONS

Waarschuwing **BELANGRIJKE VEILIGHEIDSINSTRUCTIES**

Dit waarschuwingssymbool betekent gevaar. U verkeert in een situatie die lichamelijk letsel kan veroorzaken. Voordat u aan enige apparatuur gaat werken, dient u zich bewust te zijn van de bij elektrische schakelingen betrokken risico's en dient u op de hoogte te zijn van de standaard praktijken om ongelukken te voorkomen. Gebruik het nummer van de verklaring onderaan de waarschuwing als u een vertaling van de waarschuwing die bij het apparaat wordt geleverd, wilt raadplegen.

BEWAAR DEZE INSTRUCTIES

Varoitus **TÄRKEITÄ TURVALLISUUSOHJEITA**

Tämä varoitusmerkki merkitsee vaaraa. Tilanne voi aiheuttaa ruumiillisia vammoja. Ennen kuin käsittelet laitteistoa, huomioi sähköpiirien käsittelemiseen liittyvät riskit ja tutustu onnettomuuksien yleisiin ehkäisytapoihin. Turvallisuusvaroitusten käännökset löytyvät laitteen mukana toimitettujen käännettyjen turvallisuusvaroitusten joukosta varoitusten lopussa näkyvien lausuntonumeroiden avulla.

SÄILYTÄ NÄMÄ OHJEET

Attention **IMPORTANTES INFORMATIONS DE SÉCURITÉ**

Ce symbole d'avertissement indique un danger. Vous vous trouvez dans une situation pouvant entraîner des blessures ou des dommages corporels. Avant de travailler sur un équipement, soyez conscient des dangers liés aux circuits électriques et familiarisez-vous avec les procédures couramment utilisées pour éviter les accidents. Pour prendre connaissance des traductions des avertissements figurant dans les consignes de sécurité traduites qui accompagnent cet appareil, référez-vous au numéro de l'instruction situé à la fin de chaque avertissement.

CONSERVEZ CES INFORMATIONS

Warnung **WICHTIGE SICHERHEITSHINWEISE**

Dieses Warnsymbol bedeutet Gefahr. Sie befinden sich in einer Situation, die zu Verletzungen führen kann. Machen Sie sich vor der Arbeit mit Geräten mit den Gefahren elektrischer Schaltungen und den üblichen Verfahren zur Vorbeugung vor Unfällen vertraut. Suchen Sie mit der am Ende jeder Warnung angegebenen Anweisungsnummer nach der jeweiligen Übersetzung in den übersetzten Sicherheitshinweisen, die zusammen mit diesem Gerät ausgeliefert wurden.

BEWAHREN SIE DIESE HINWEISE GUT AUF.

Avvertenza **IMPORTANTI ISTRUZIONI SULLA SICUREZZA**

Questo simbolo di avvertenza indica un pericolo. La situazione potrebbe causare infortuni alle persone. Prima di intervenire su qualsiasi apparecchiatura, occorre essere al corrente dei pericoli relativi ai circuiti elettrici e conoscere le procedure standard per la prevenzione di incidenti. Utilizzare il numero di istruzione presente alla fine di ciascuna avvertenza per individuare le traduzioni delle avvertenze riportate in questo documento.

CONSERVARE QUESTE ISTRUZIONI

Advarsel **VIKTIGE SIKKERHETSINSTRUKSJONER**

Dette advarselssymbolet betyr fare. Du er i en situasjon som kan føre til skade på person. Før du begynner å arbeide med noe av utstyret, må du være oppmerksom på farene forbundet med elektriske kretser, og kjenne til standardprosedyrer for å forhindre ulykker. Bruk nummeret i slutten av hver advarsel for å finne oversettelsen i de oversatte sikkerhetsadvarslene som fulgte med denne enheten.

TA VARE PÅ DISSE INSTRUKSJONENE

Aviso **INSTRUÇÕES IMPORTANTES DE SEGURANÇA**

Este símbolo de aviso significa perigo. Você está em uma situação que poderá ser causadora de lesões corporais. Antes de iniciar a utilização de qualquer equipamento, tenha conhecimento dos perigos envolvidos no manuseio de circuitos elétricos e familiarize-se com as práticas habituais de prevenção de acidentes. Utilize o número da instrução fornecido ao final de cada aviso para localizar sua tradução nos avisos de segurança traduzidos que acompanham este dispositivo.

GUARDE ESTAS INSTRUÇÕES

¡Advertencia! **INSTRUCCIONES IMPORTANTES DE SEGURIDAD**

Este símbolo de aviso indica peligro. Existe riesgo para su integridad física. Antes de manipular cualquier equipo, considere los riesgos de la corriente eléctrica y familiarícese con los procedimientos estándar de prevención de accidentes. Al final de cada advertencia encontrará el número que le ayudará a encontrar el texto traducido en el apartado de traducciones que acompaña a este dispositivo.

GUARDE ESTAS INSTRUCCIONES

Varning! **VIKTIGA SÄKERHETSANVISNINGAR**

Denna varningssignal signalerar fara. Du befinner dig i en situation som kan leda till personskada. Innan du utför arbete på någon utrustning måste du vara medveten om farorna med elkretsar och känna till vanliga förfaranden för att förebygga olyckor. Använd det nummer som finns i slutet av varje varning för att hitta dess översättning i de översatta säkerhetsvarningar som medföljer denna anordning.

SPARA DESSA ANVISNINGAR

Figyelem **FONTOS BIZTONSÁGI ELOÍRÁSOK**

Ez a figyelmezeto jel veszélyre utal. Sérülésveszélyt rejto helyzetben van. Mielott bármely berendezésen munkát végezte, legyen figyelemmel az elektromos áramkörök okozta kockázatokra, és ismerkedjen meg a szokásos balesetvédelmi eljárásokkal. A kiadványban szereplo figyelmeztetések fordítása a készülékhez mellékelt biztonsági figyelmeztetések között található; a fordítás az egyes figyelmeztetések végén látható szám alapján keresheto meg.

ORIZZE MEG EZEKET AZ UTASÍTÁSOKAT!

Предупреждение **ВАЖНЫЕ ИНСТРУКЦИИ ПО СОБЛЮДЕНИЮ ТЕХНИКИ БЕЗОПАСНОСТИ**

Этот символ предупреждения обозначает опасность. То есть имеет место ситуация, в которой следует опасаться телесных повреждений. Перед эксплуатацией оборудования выясните, каким опасностям может подвергаться пользователь при использовании электрических цепей, и ознакомьтесь с правилами техники безопасности для предотвращения возможных несчастных случаев. Воспользуйтесь номером заявления, приведенным в конце каждого предупреждения, чтобы найти его переведенный вариант в переводе предупреждений по безопасности, прилагаемом к данному устройству.

СОХРАНИТЕ ЭТИ ИНСТРУКЦИИ

警告 重要的安全性说明

此警告符号代表危险。您正处于可能受到严重伤害的工作环境中。在您使用设备开始工作之前，必须充分意识到触电的危险，并熟练掌握防止事故发生的标准工作程序。请根据每项警告结尾提供的声明号码来找到此设备的安全性警告说明的翻译文本。

请保存这些安全性说明

警告 安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。警告の各国語版は、各注意事項の番号を基に、装置に付属の「Translated Safety Warnings」を参照してください。

これらの注意事項を保管しておいてください。

警告 중요 안전 지침

이 경고 기호는 위험을 나타냅니다. 작업자가 신체 부상을 일으킬 수 있는 위험한 환경에 있습니다. 장비에 작업을 수행하기 전에 전기 회로와 관련된 위험을 숙지하고 표준 작업 관례를 숙지하여 사고를 방지하십시오. 각 경고의 마지막 부분에 있는 경고문 번호를 참조하여 이 장치와 함께 제공되는 번역된 안전 경고문에서 해당 번역문을 찾으십시오.

이 지시 사항을 보관하십시오.

Aviso **INSTRUÇÕES IMPORTANTES DE SEGURANÇA**

Este símbolo de aviso significa perigo. Você se encontra em uma situação em que há risco de lesões corporais. Antes de trabalhar com qualquer equipamento, esteja ciente dos riscos que envolvem os circuitos elétricos e familiarize-se com as práticas padrão de prevenção de acidentes. Use o número da declaração fornecido ao final de cada aviso para localizar sua tradução nos avisos de segurança traduzidos que acompanham o dispositivo.

GUARDE ESTAS INSTRUÇÕES

Advarsel **VIGTIGE SIKKERHEDSANVISNINGER**

Dette advarselssymbol betyder fare. Du befinder dig i en situation med risiko for legemesbeskadigelse. Før du begynder arbejde på udstyr, skal du være opmærksom på de involverede risici, der er ved elektriske kredsløb, og du skal sætte dig ind i standardprocedurer til undgåelse af ulykker. Brug erklæringsnummeret efter hver advarsel for at finde oversættelsen i de oversatte advarsler, der fulgte med denne enhed.

GEM DISSE ANVISNINGER

تحذير **إرشادات الأمان الهامة**

يوضح رمز التحذير هذا وجود خطر. وهذا يعني أنك متواجد في مكان قد ينتج عنه التعرض لإصابات. قبل بدء العمل، احذر مخاطر التعرض للصدمات الكهربائية وكن على علم بالإجراءات القياسية للحيلولة دون وقوع أي حوادث. استخدم رقم البيان الموجود في أخر كل تحذير لتحديد مكان ترجمته داخل تحذيرات الأمان المترجمة التي تأتي مع الجهاز.

قم بحفظ هذه الإرشادات

Upozorenje **VAŽNE SIGURNOSNE NAPOMENE**

Ovaj simbol upozorenja predstavlja opasnost. Nalazite se u situaciji koja može prouzročiti tjelesne ozljede. Prije rada s bilo kojim uređajem, morate razumjeti opasnosti vezane uz električne sklopove, te biti upoznati sa standardnim načinima izbjegavanja nesreća. U prevedenim sigurnosnim upozorenjima, priloženima uz uređaj, možete prema broju koji se nalazi uz pojedino upozorenje pronaći i njegov prijevod.

SAČUVAJTE OVE UPUTE

Upozornění **DŮLEŽITÉ BEZPEČNOSTNÍ POKYNY**

Tento upozorňující symbol označuje nebezpečí. Jste v situaci, která by mohla způsobit nebezpečí úrazu. Před prací na jakémkoliv vybavení si uvědomte nebezpečí související s elektrickými obvody a seznamte se se standardními opatřeními pro předcházení úrazům. Podle čísla na konci každého upozornění vyhledejte jeho překlad v přeložených bezpečnostních upozorněních, která jsou přiložena k zařízení.

USCHOVEJTE TYTO POKYNY

Προειδοποίηση

ΣΗΜΑΝΤΙΚΕΣ ΟΔΗΓΙΕΣ ΑΣΦΑΛΕΙΑΣ

Αυτό το προειδοποιητικό σύμβολο σημαίνει κίνδυνο. Βρίσκεστε σε κατάσταση που μπορεί να προκαλέσει τραυματισμό. Πριν εργαστείτε σε οποιοδήποτε εξοπλισμό, να έχετε υπόψη σας τους κινδύνους που σχετίζονται με τα ηλεκτρικά κυκλώματα και να έχετε εξοικειωθεί με τις συνήθεις πρακτικές για την αποφυγή ατυχημάτων. Χρησιμοποιήστε τον αριθμό δήλωσης που παρέχεται στο τέλος κάθε προειδοποίησης, για να εντοπίσετε τη μετάφρασή της στις μεταφρασμένες προειδοποιήσεις ασφαλείας που συνοδεύουν τη συσκευή.

ΦΥΛΑΞΤΕ ΑΥΤΕΣ ΤΙΣ ΟΔΗΓΙΕΣ

אזהרה

הוראות בטיחות חשובות

סימן אזהרה זה מסמל סכנה. אתה נמצא במצב העלול לגרום לפציעה. לפני שתעבוד עם ציוד כלשהו, עליך להיות מודע לסכנות הכרוכות במעגלים חשמליים ולהכיר את הנהלים המקובלים למניעת תאונות. השתמש במספר ההוראה המסופק בסופה של כל אזהרה כדי לאתר את התרגום באזהרות הבטיחות המתורגמות שמצורפות להתקן.

שמור הוראות אלה

предупредување

ВАЖНИ БЕЗБЕДНОСНИ НАПАТСТВИЈА

Симболот за предупредување значи опасност. Се наоѓате во ситуација што може да предизвика телесни повреди. Пред да работите со опремата, бидете свесни за ризикот што постои кај електричните кола и треба да ги познавате стандардните постапки за спречување на несреќни случаи. Искористете го бројот на изјавата што се наоѓа на крајот на секое предупредување за да го најдете неговиот период во преведените безбедносни предупредувања што се испорачани со уредот.

ЧУВАЈТЕ ГИ ОВИЕ НАПАТСТВИЈА

Ostrzeżenie

WAŻNE INSTRUKCJE DOTYCZĄCE BEZPIECZEŃSTWA

Ten symbol ostrzeżenia oznacza niebezpieczeństwo. Zachodzi sytuacja, która może powodować obrażenia ciała. Przed przystąpieniem do prac przy urządzeniach należy zapoznać się z zagrożeniami związanymi z układami elektrycznymi oraz ze standardowymi środkami zapobiegania wypadkom. Na końcu każdego ostrzeżenia podano numer, na podstawie którego można odszukać tłumaczenie tego ostrzeżenia w dołączonym do urządzenia dokumencie z tłumaczeniami ostrzeżeń.

NINIEJSZE INSTRUKCJE NALEŻY ZACHOWAĆ

Upozornenie

DÔLEŽITÉ BEZPEČNOSTNÉ POKYNY

Tento varovný symbol označuje nebezpečenstvo. Nachádzate sa v situácii s nebezpečenstvom úrazu. Pred prácou na akomkoľvek vybavení si uvedomte nebezpečenstvo súvisiace s elektrickými obvodmi a oboznámte sa so štandardnými opatreniami na predchádzanie úrazom. Podľa čísla na konci každého upozornenia vyhľadajte jeho preklad v preložených bezpečnostných upozorneniach, ktoré sú priložené k zariadeniu.

USCHOVAJTE SI TENTO NÁVOD

Opozorilo **POMEMBNI VARNOSTNI NAPOTKI**

Ta opozorilni simbol pomeni nevarnost. Nahajate se v situaciji, kjer lahko pride do telesnih poškodb. Preden pričnete z delom na napravi, se morate zavedati nevarnosti udara električnega toka, ter tudi poznati preventivne ukrepe za preprečevanje takšnih nevarnosti. Uporabite obrazložitveno številko na koncu posameznega opozorila, da najdete opis nevarnosti v priloženem varnostnem priročniku.

SHRANITE TE NAPOTKE!

警告 重要安全性指示
此警告符號代表危險，表示可能造成人身傷害。使用任何設備前，請留心電路相關危險，並熟悉避免意外的標準作法。您可以使用每項警告後的聲明編號，查詢本裝置隨附之安全性警告譯文中的翻譯。
請妥善保留此指示

警告 製品を設置するときには、付属のまたは指定された接続ケーブル、電源コード、および **AC** アダプタを使用してください。他のケーブルやアダプタを使用すると、誤動作や発火が生じることがあります。電気用品安全法（**Electrical Appliance and Material Safety Law**）により、シスコの指定製品以外の電気機器に **UL** 規格ケーブル（コードに「**UL**」と記載されているもの）を使用することは禁じられています。電気用品安全法で認定されたケーブル（コードに「**PSE**」と記載）の使用については、シスコ指定の製品に限定されません。ステートメント **371**

警告 インストレーション手順を読んでから、システムを電源に接続してください。ステートメント **1004**

警告 本製品の最終処分は、各国のすべての法律および規制に従って行ってください。ステートメント **1040**

警告 開いた状態では、クラス **1M** レーザー光線が放射されます。光学機器で直接見ないでください。ステートメント **1053**

警告 クラス **I**（**CDRH**）およびクラス **1M**（**IEC**）レーザー製品です。ステートメント **1055**

警告 スイッチ内部にはユーザが保守できる部品はありません。筐体を開けないでください。ステートメント **1073**

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。
http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html

「*What's New in Cisco Product Documentation*」に配信登録すると、新しい（または改訂された）シスコ技術情報のリストが RSS フィードとして提供され、リーダー アプリケーションを使ってコンテンツがデスクトップに直接配信されるようにすることができます。RSS フィードは無料のサービスです。

CHAPTER 1

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置

この章では、コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置方法について説明します。この章の内容は次のとおりです。

- Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの開梱および点検（1-1 ページ）
- Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置準備（1-2 ページ）
- Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスのラックへの設置（1-7 ページ）

注意 アプライアンスの設置、操作、または保守を行う前に、『*Regulatory Compliance and Safety Information for 90-Series Cisco Content Security Appliances*』を参照して重要な安全情報を確認してください。

警告 **安全上の重要な注意事項**

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。警告の各国版は、各注意事項の番号を基に、装置に付属の「Translated Safety Warnings」を参照してください。
ステートメント 1071

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの開梱および点検

注意 内部アプライアンスのコンポーネントを取り扱うときは、静電気防止用ストラップを着用し、モジュールのフレームの端のみを持つようにしてください。

ヒント 後でアプライアンスの輸送が必要になったときに備えて、輸送用の箱を保管しておいてください。

(注)　シャーシは厳密に検査したうえで出荷されています。輸送中の破損や内容品の不足がある場合には、ただちにカスタマー サービス担当者に連絡してください。

ステップ 1　段ボール箱からアプライアンスを取り出します。梱包材はすべて保管しておいてください。

ステップ 2　カスタマー サービス担当者から提供された機器リストと梱包品の内容を照合します。すべての品目が揃っていることを確認してください。

ステップ 3　破損の有無を調べ、内容品の間違いや破損がある場合には、カスタマー サービス担当者に連絡してください。次の情報を用意しておきます。

- 発送元の請求書番号（梱包明細を参照）
- 破損している装置のモデルとシリアル番号
- 破損状態の説明
- 破損による設置への影響

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置準備

ここでは、設置準備について説明します。この項の内容は次のとおりです。

- 設置に関するガイドライン（1-2 ページ）
- 安全に関する推奨事項（1-4 ページ）
- 電気製品を扱う場合の注意（1-4 ページ）
- 静電破壊の防止（1-5 ページ）
- 設置場所の環境（1-5 ページ）
- 電源装置に関する考慮事項（1-5 ページ）
- ラックに関する要件（1-6 ページ）
- 工具の要件（1-6 ページ）
- スライド レールの調整範囲（1-6 ページ）

設置に関するガイドライン

警告　**システムの過熱を防ぐため、最大推奨周囲温度の 35 °C（95 °F）を超えるエリアで操作しないでください。**
ステートメント 1047

警告　**いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐ手が届く状態にしておいてください。**
ステートメント 1019

警告　**この製品は、設置する建物に短絡（過電流）保護機構が備わっていることを前提に設計されています。この保護装置の定格が 250 V、15 A 以下であることを確認します。**
ステートメント 1005

警告　**機器の取り付けは各地域および各国の電気規格に適合する必要があります。**
ステートメント 1074

注意　コンテンツ セキュリティ アプライアンスを取り付ける際は、適切なエアーフローを確保するために、レール キットを使用する必要があります。レール キットを使用せずに、ユニットを別のユニットの上に物理的に置く、つまり積み重ねると、アプライアンスの上部にある通気口がふさがれ、過熱したり、ファンの回転が速くなったり、電力消費が高くなったりする原因となる可能性があります。アプライアンスをラックに取り付けるときは、これらのレールによりアプライアンス間で必要な最小の間隔が提供されるので、レール キットにアプライアンスをマウントすることを推奨します。レール キットを使用してマウントする場合は、アプライアンス間の間隔を余分にとる必要はありません。

注意　鉄共振テクノロジーを使用する UPS タイプは使用しないでください。このタイプの UPS は、シスコのコンテンツ セキュリティ アプライアンスなどのシステムに使用すると、データ トラフィック パターンの変化によって入力電流が大きく変動し、動作が不安定になるおそれがあります。

アプライアンスを設置する際には、次のガイドラインに従ってください。

- アプライアンスを設置する前に、設置場所を検討して準備します。推奨される設置場所の検討タスクについては、『Quick Start Guides for the Cisco x90 Series Content Security Appliances』を参照してください。
- アプライアンスの周囲に、保守作業および適切な通気のための十分なスペースがあることを確認します。このアプライアンスでのエアーフローは、前面から背面に流れます。
- 空調が、「アプライアンスの仕様（A-1 ページ）」に記載された温度要件に適合していることを確認します。
- キャビネットまたはラックが、「ラックに関する要件」セクション（1-6 ページ）に記載された要件に適合していることを確認します。
- 設置場所の電源が、アプライアンスの仕様（A-1 ページ）に記載された電源要件に適合していることを確認します。使用可能な場合は、電源障害に備えて無停電電源装置（UPS）を使用してください。

安全に関する推奨事項

安全を確保し、シャーシを保護するために、次の項の情報を使用してください。この情報には、作業環境で生じる可能性のある危険な状況がすべて網羅されているわけではありません。絶えず注意して、的確な判断を心がけてください。

これらの安全に関する注意事項を遵守してください。

- 設置作業中および作業後は、設置場所を整理し、埃のない状態に保ってください。
- 工具は、通行の邪魔にならない場所に置いてください。
- ゆったりとした衣服やイヤリング、ブレスレット、ネックレスなどの装飾品は身につけず、シャーシに引っかかることがないようにしてください。
- 目が危険にさらされる状況で作業する場合は、保護眼鏡を着用してください。
- 人身事故や装置障害を引き起こす可能性のある作業は行わないでください。
- 重量が 1 人で扱える範囲を超えているものを、単独で持ち上げないでください。

電気製品を扱う場合の注意

警告　**シャーシの作業を行う前に、必ず電源コードを抜いてください。セキュリティ アプライアンスを設置する前に、必ず『Regulatory and Compliance Safety Information』をお読みください。**

電気機器を取り扱う際には、次の注意事項に従ってください。

- シャーシ内部の作業を開始する前に、作業を行う部屋の緊急電源遮断スイッチの場所を確認しておいてください。電気事故が発生した場合は、ただちにその部屋の電気を切ってください。
- 危険を伴う作業は、一人では行わないでください。
- 電源が切断されていると思い込まずに、必ず確認してください。
- 床が濡れていないか、アースされていない電源延長コード、すり減った電源コード、保護アースの不備などがないかどうか、作業場所の安全を十分に確認してください。
- 電気事故が発生した場合は、次のように対処してください。
  - 負傷しないように注意してください。
  - システムの電源を切断してください。
  - 可能であれば、だれかに頼んで救護を呼んでもらいます。それができない場合は、負傷者の状況を見極めてから救援を要請してください。
  - 負傷者に人工呼吸または心臓マッサージが必要かどうかを判断し、適切な処置を施してください。
- シャーシは、指定された定格電力の範囲内で、製品の使用説明書に従って使用してください。
- アプライアンスに搭載されている AC 入力電源装置には 3 線式の電気コードが付属しており、そのアース端子付きのプラグはアース端子付きの電源コンセントにしか差し込めないようになっています。これは大変重要な安全メカニズムです。装置のアースは、地域および国内の電気規定に適合させる必要があります。

静電破壊の防止

電子部品の取り扱いが不適切な場合、静電放電が発生し、機器の損傷や電気回路の破損を引き起こす可能性があります。その結果、障害あるいは断続的障害を引き起こします。

部品の取り外しまたは交換を行うときは、必ず静電気防止手順に従ってください。シャーシが電気的にアースに接続されていることを確認してください。静電気防止用リスト ストラップを肌に密着させて着用してください。アースクリップをシャーシフレームの塗装されていない表面に止めて、静電気が安全にアースに流れるようにします。静電放電による損傷とショックを防止するには、リストストラップとコードを効果的に作用させる必要があります。リストストラップがない場合は、シャーシの金属部分に触れて、身体を接地してください。

安全を確保するために、静電気防止用ストラップの抵抗値を定期的にチェックしてください。抵抗値は 1 ～ 10 MΩ である必要があります。

設置場所の環境

設置場所のレイアウトや機器の配置を検討するときは、機器故障を予防し、環境に起因するシャットダウンを防ぐため、次項の情報を考慮してください。既存の装置で停止やエラーが頻繁に起きている場合にも、この考慮事項を参考にすることにより、障害の原因を突き止め、今後問題が起きないように予防することができます。

電源装置に関する考慮事項

電源装置の詳細については、「電源仕様」セクション（A-3 ページ）を参照してください。

シャーシを設置する際には、以下のことを考慮してください。

- シャーシを設置する前に、設置場所の電源を調べ、スパイクやノイズがないかどうかを確認してください。必要に応じて電源調整器を設置し、アプライアンス入力電圧にて適切な電圧および電力レベルを確保してください。
- 設置場所で適切にアースし、雷や電力サージによる損傷を防止してください。
- シャーシでは、ユーザが動作範囲を選択できません。シャーシの正確なアプライアンス入力所要電力については、そのラベルを参照してください。
- 複数の種類の AC 入力電源コードをアプライアンスに使用できます。設置場所に適したタイプを使用してください。
- デュアル冗長（1 + 1）電源を使用している場合は、各電源に独立した電気回路を使用することを推奨します。
- できるだけ、無停電電源装置を使用してください。

ラックに関する要件

ここでは、標準的なオープン ラックの要件について説明します。

- 次のタイプのラックを使用する必要があります。
  - 標準的な 48.3 cm（19 インチ）幅 4 支柱 EIA ラック（ANSI/EIA-310-D-1992 のセクション 1 に準拠した英国ユニバーサル ピッチに適合するマウント支柱付き）。
  - 付属のスライド レールを使用する場合、ラック支柱の穴は、9.6 mm（0.38 インチ）の正方形、7.1 mm（0.28 インチ）の丸形、#12-24 UNC、または #10-32 UNC になります。
  - Cisco C190、M190、S190、C390、M390、および S390 アプライアンスの場合、アプライアンスあたりの縦方向の最小ラック スペースは 1 RU、つまり 44.45 mm（1.75 インチ）になっている必要があります。
  - Cisco C690、M690、および S690 アプライアンスの場合、アプライアンスあたりの縦方向の最小ラック スペースは 2 RU、つまり 88.9 mm（3.5 インチ）になっている必要があります。
- 開放型ラックにシャーシをマウントする場合、ラックのフレームで吸気口や排気口をふさがないように注意してください。
- 閉鎖型ラックに十分な通気があることを確認してください。各シャーシで熱が発生するため、ラック内に装置を詰め込みすぎないように注意してください。冷気が回るように、閉鎖型ラックにはルーバーが付いた側面とファンが必要です。
- 閉鎖型ラックの上部に換気用ファンが付いている場合には、ラックの下段に設置した装置の熱が上昇し、上段の装置の吸気口から入り込む可能性があります。ラック下段の装置に対して、十分な換気が行われるようにしてください。
- バッフルは吸気から排気を分離するときに役立ちます。また、シャーシ内に冷気を取り込むためにも役立ちます。隔壁は、シャーシ内に冷気を行き渡らせるためにも有効です。隔壁の最適な取り付け位置は、ラック内の空気がどのように流れるかによって異なります。

工具の要件

アプライアンス用にシスコから提供されるスライド レールの場合、設置先のラックに 9.6 mm（0.38 インチ）の正方形、7.1 mm（0.28 インチ）の丸形、または #12-24 UNC のネジ穴があれば、設置用の工具は必要ありません。

スライド レールの調整範囲

1 RU アプライアンスの場合、アプライアンスのスライド レールの調整範囲は 610 ～ 914 mm（24 ～ 36 インチ）です。

2 RU アプライアンスの場合、アプライアンスのスライド レールの調整範囲は 660 ～ 914 mm（26 ～ 36 インチ）です。

Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスのラックへの設置

ここでは、次の内容について説明します。

- ラック キットを使用した Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置（1-7 ページ）
- ケーブル マネジメント アームの取り付け（任意）（1-10 ページ）
- ケーブル マネジメント アームを逆に取り付ける（任意）（1-11 ページ）

ラック キットを使用した Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置

ここでは、シスコが販売するラック キットを使用して、Cisco x90 シリーズ コンテンツ セキュリティ アプライアンスをラックに設置する方法について説明します。

警告　**ラックへのユニットの設置や、ラック内のユニットの保守作業を行う場合は、負傷事故を防ぐため、システムが安定した状態で置かれていることを十分に確認してください。安全を確保するために、次の注意事項を守ってください。**
この装置だけをラックにマウントする場合、ラックの一番下にマウントしてください。
すでに別の装置がマウントされているラックにこの装置をマウントする場合、最も重い装置を一番下にして、重い順にラックの下から上へと設置するようにします。
ラックにスタビライザが付属している場合、スタビライザを取り付けてから、ラックにマウントまたはラックでの作業を行ってください。ステートメント 1006

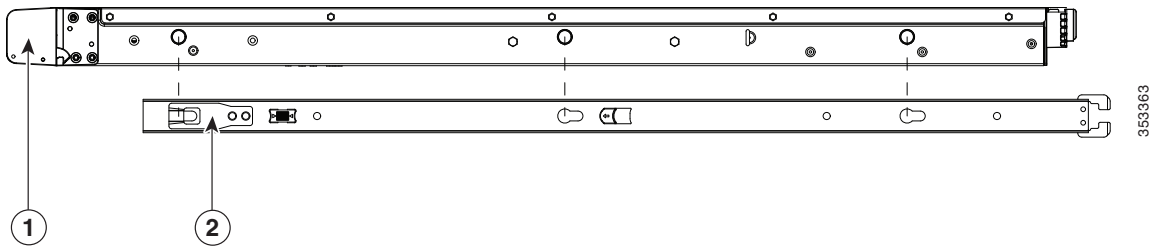
ステップ 1　アプライアンスの側面に内側レールを装着します。

a. レール内の 3 個のキー付きスロットがアプライアンス側面の 3 個のペグの位置に合うように、内側レールをアプライアンスの一方の側の位置に合わせます（図 1-1 および図 1-2 を参照）。

b. キー付きスロットをペグに設定し、レールを前面に向けてスライドさせて、ペグの所定の位置にロックします。前面スロットには、前面ペグにロックするための金属製クリップがあります。

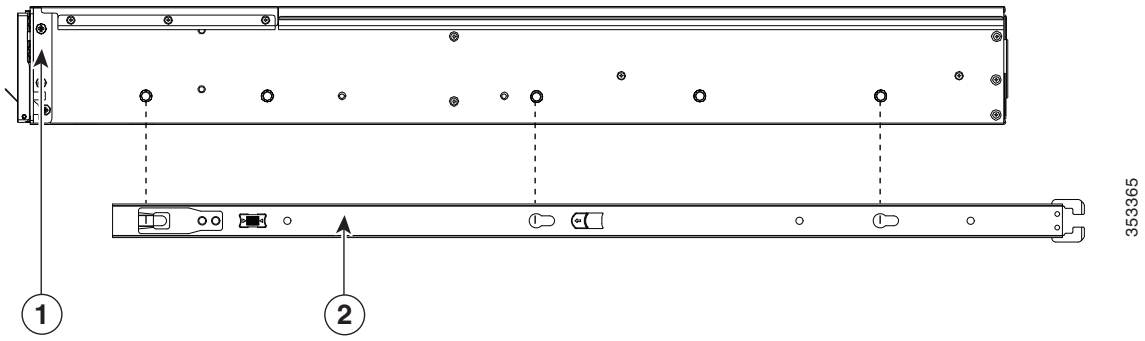
c. 2 つ目の内側レールをアプライアンスの反対側に取り付けます。

図 1-1　1 RU アプライアンスの側面への内側レールの取り付け



1	アプライアンス前面	2	内側レールのロッキングクリップ

図 1-2　2 RU アプライアンスの側面への内側レールの取り付け

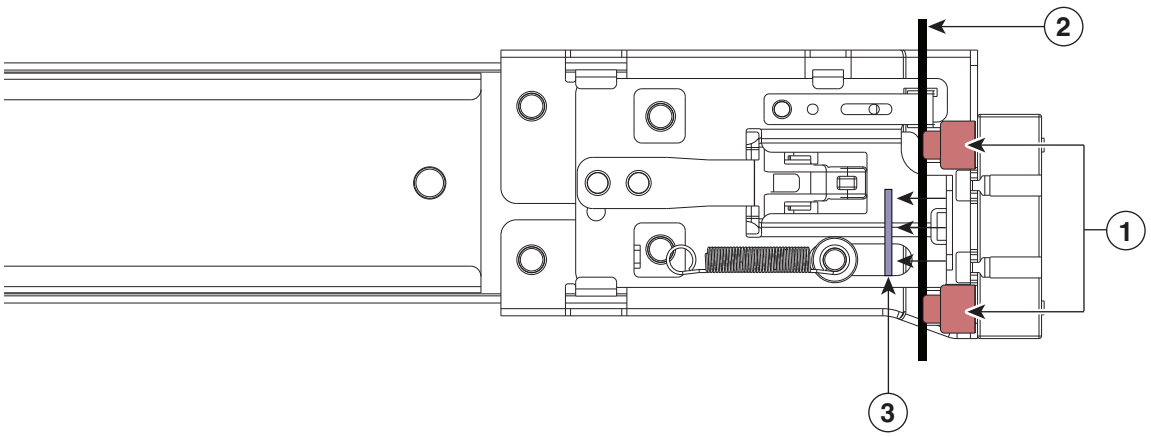


1	アプライアンス前面	2	内側レールのロッキングクリップ

ステップ 2　両方のスライド レール部品で前面の固定プレートを開きます。スライド レール部品の前端に、バネ仕掛けの固定プレートがあります。取り付けペグをラック支柱の穴に挿入する前に、この固定プレートが開いている必要があります（図 1-3 を参照）。

部品の外側で、背面を向いている緑色の矢印ボタンを押して、固定プレートを開きます。

図 1-3　前面の固定部分、前端の内側



1	前面側の取り付けペグ	3	開いた位置に引き戻された固定プレート
2	ラック支柱		

ステップ 3　次の手順に従って、スライドレールをラックに取り付けます。

a. 片側のスライドレール部品の前端を、使用する前面ラック支柱の穴の位置に合わせます。

スライド レールの前端がラック支柱の外側を回り込むように配置され、取り付けペグが外側の前部からラック支柱の穴に入ります（図 1-3 を参照）。

（注）　ラック支柱は、取り付けペグと開いた固定プレートの間にある必要があります。

b. 取り付けペグを、外側前面からラック支柱の穴に差し込みます。

c. 「PUSH」のマークが付いた固定プレートのリリースボタンを押します。ばね仕掛けの固定プレートが閉じて、ペグが所定の位置にロックされます。

d. スライドレールの長さを調整したら、背面取り付けペグを対応する背面ラック支柱の穴に差し込みます。スライド レールは前面から背面に向かって水平である必要があります。

   背面取り付けペグを、ラック支柱の内側から背面ラック支柱の穴に入れます。

e. 2 つ目のスライドレール部品を、ラックの反対側に取り付けます。2 個のスライド レール部品が相互に同じ高さであり、水平になっていることを確認します。

f. 所定の位置に収まって留まるまで、各部品の内側のスライドレールをラック前方へ引き出します。

ステップ 4　アプライアンスをスライドレールに装着します。

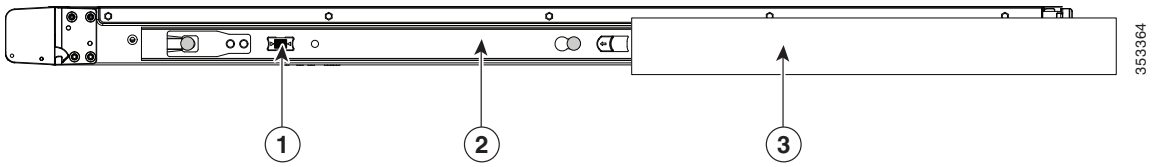
注意　このアプライアンスは、コンポーネントがフルに搭載されている場合、最大で 59 kg（67 ポンド）の重量になる場合があります。アプライアンスを持ち上げるときは、2 人以上で行うか、リフトを使用することを推奨します。この手順を 1 人で実行しようとすると、怪我や機器の損傷を招くおそれがあります。

a. アプライアンスの側面に装着されている内側レールの背面を、ラック上の空のスライド レールの前端の位置に合わせます。

b. 内部の停止位置で止まるまで、内側レールをラック上のスライド レールに押し込みます。

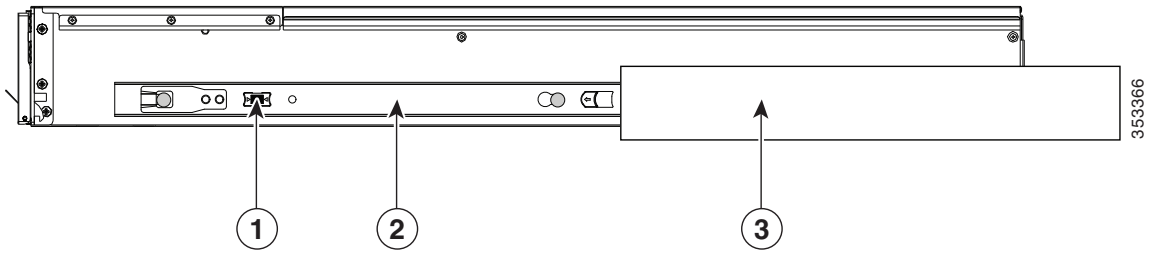
c. 両方の内側レールでリリース クリップを背面に向けてスライドさせたら（図 1-4 および 図 1-5）、前面のスラム ラッチがラック支柱に収まるまで、アプライアンスをラックに押し込みます。

図 1-4　1 RU アプライアンスの内側レールのリリース クリップ



1	内側レールのリリースクリップ	3	ラック支柱に装着されている外側レール
2	アプライアンスに装着され、外側レールに挿入されている内側レール		

図 1-5　2 RU アプライアンスの内側レールのリリース クリップ



1	内側レールのリリースクリップ	3	ラック支柱に装着されている外側レール
2	アプライアンスに装着されている内側レール		

ステップ 5　（任意）スライド レールに付属の 2 本のネジを使用して、アプライアンスをさらに確実にラックに固定します。アプライアンスを取り付けたラックを移動する場合は、この手順を実行します。

アプライアンスをスライド レールに完全に押し込んだ状態で、アプライアンス前面のヒンジ付きスラム ラッチのレバーを開き、レバーの下にある穴からネジを挿入します。ネジがラック支柱のレールの静止部分に挿入され、アプライアンスが引き抜かれるのを防ぎます。反対のスラム ラッチについても行ってください。

ケーブル マネジメント アームの取り付け（任意）

（注） ケーブル マネジメント アーム（CMA）は左と右を逆に取り付けることができます。CMA を逆に取り付けるには、取り付ける前にケーブル マネジメント アームを逆に取り付ける（任意）（1-11 ページ）を参照してください。

ステップ 1　アプライアンスをラックに完全に押し込んだ状態で、アプライアンスから最も離れた CMA アームの CMA タブを、ラック支柱に装着された固定スライド レールの終端にスライドさせます（図 1-6 を参照）。カチッと音がしてロックされるまで、タブをレールの終端にスライドさせます。

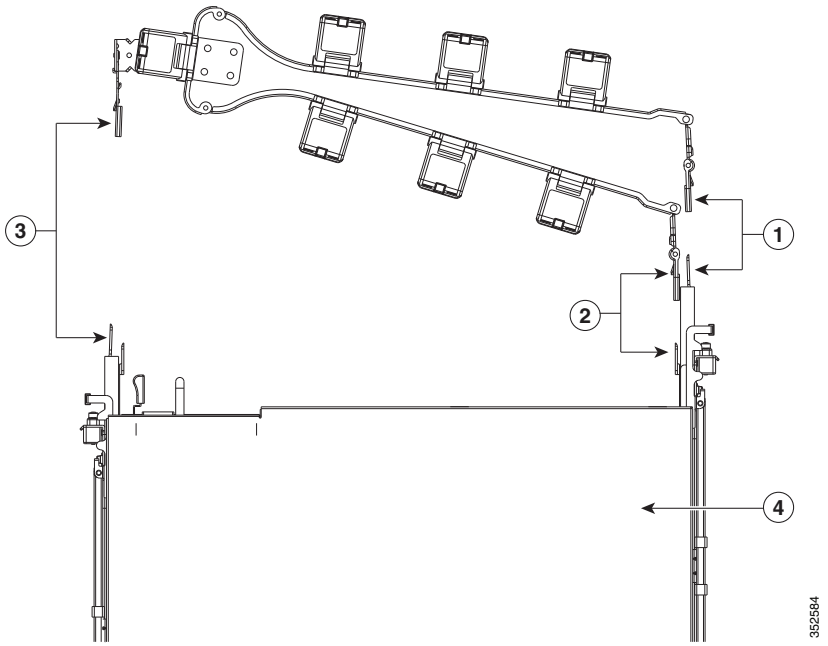
ステップ 2　アプライアンスに最も近い CMA タブを、アプライアンスに装着された内側レールの終端にスライドさせます（図 1-6 を参照）。カチッと音がしてロックされるまで、タブをレールの終端にスライドさせます。

ステップ 3　ラックの幅に一致するまで、CMA アセンブリの反対側の終端にある幅調整スライダを引き出します（図 1-6 を参照）。

ステップ 4　幅調整スライダの終端にある CMA タブを、ラック支柱に取り付けられている固定スライド レールの終端に押し込みます（図 1-6 を参照）。カチッと音がしてロックされるまで、タブをレールの終端にスライドさせます。

ステップ 5　各プラスチック製ケーブルガイドの上部でヒンジ付きフラップを開き、必要に応じてケーブル ガイドを通してケーブルを配線します。

図 1-6　スライド レールの背面へのケーブル マネジメント アームの装着



1	アプライアンスから最も離れたアームの CMA タブと外側の固定スライド レールの終端	3	幅調整スライダの CMA タブと外側の固定スライド レールの終端
2	アプライアンスに最も近いアームの CMA タブとアプライアンスに装着された内側のスライド レールの終端	4	アプライアンスの背面

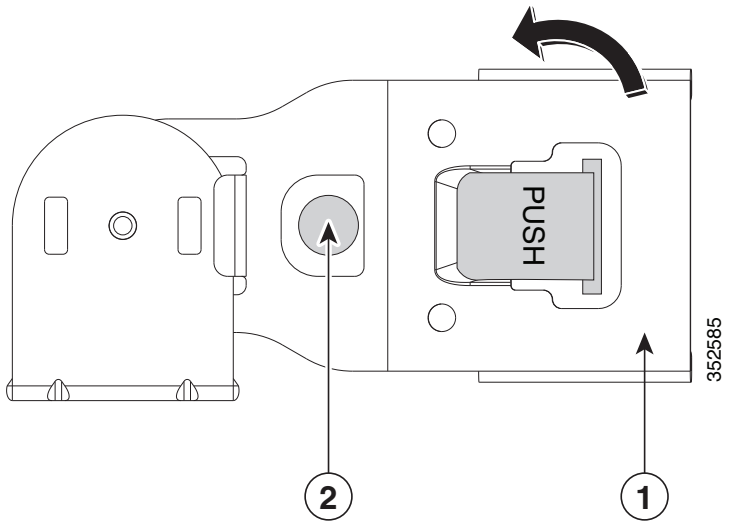
ケーブル マネジメント アームを逆に取り付ける（任意）

ステップ 1　CMA アセンブリ全体を 180 度回転させます。プラスチック製ケーブル ガイドは、上を向いたままにしておく必要があります。

ステップ 2　アプライアンスの背面を向くように、各 CMA アームの終端でタブを反転させます。

ステップ 3　幅調整スライダの終端にあるタブを回転させます。タブの外側の金属ボタンを長押しし、アプライアンスの背面を向くようにタブを 180 度回転させます。

図 1-7　CMA の反転



1	幅調整スライダの終端の CMA タブ	2	回転用金属ボタン

CHAPTER 2

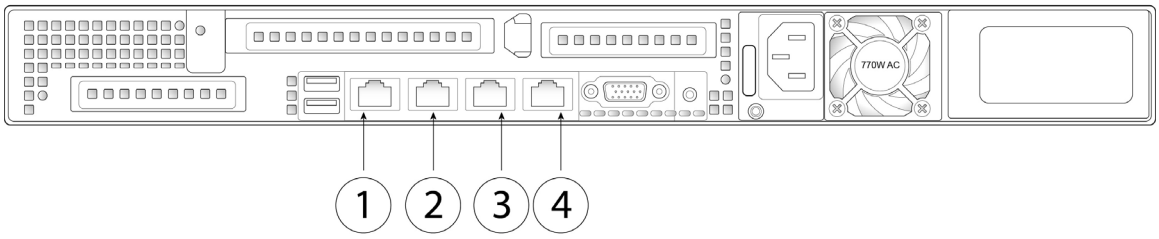
Cisco C190 E メール セキュリティ アプライアンス

- 背面パネル ポート（2-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタン（2-2 ページ）
- 機能の概要（2-5 ページ）

背面パネル ポート

図 2-1 に、Cisco C190 E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポートを示します。次に示すモデルには電源が 1 つあり、オプションで 2 つ目の電源を使用することもできます。

図 2-1　Cisco C190 E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



1	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**2**	コンソール ポート アプライアンスに直接コンピュータを接続
3	データ 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス、管理インターフェイスとして使用	**4**	データ 2 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス。

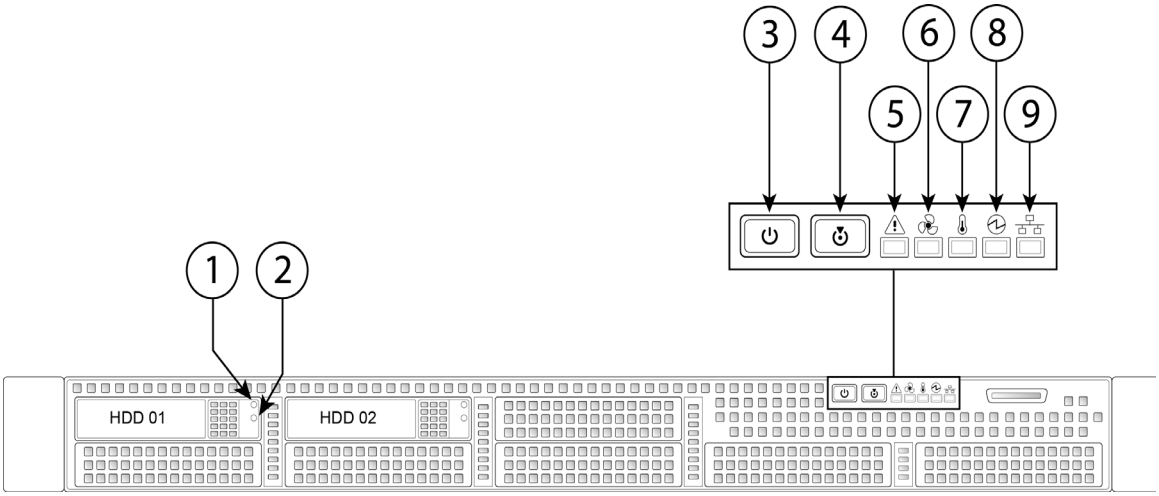
メンテナンスのためのステータス LED およびボタン

- 前面パネル LED（2-2 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（2-4 ページ）

前面パネル LED

図 2-2 は前面パネルの LED を示しています。表 2-1 には LED の状態が定義されています。

図 2-2　Cisco C190 E メール セキュリティ アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 2-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ(BMC)と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジ:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスで重大な障害が発生しています。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。

表 2-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
7	温度ステータス	• 緑：アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジ：1 つ以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅：1 つ以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑：すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジ：1 つ以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅：1 台以上の電源装置で重大な障害が発生しています。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯：イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑：1 個以上のイーサネット LAN-on-motherboard（LOM）ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅：1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 2-2 には LED の状態が定義されています。

表 2-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス	• 消灯：AC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイは電源オフ）です。 • 緑の点滅：12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオンです。 • 緑：12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオンです。 • オレンジの点滅：警告が検出されましたが、12 V 主電源はオンです。 • オレンジ：重大なエラーが検出され、12 V 主電源はオフです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
背面ユニット識別	• 消灯：ユニット識別 LED は使用されていません。 • 青：ユニット識別 LED はアクティブです。

機能の概要

表 2-3 に、C190 E メール セキュリティ アプライアンスの機能を示します。

表 2-3　Cisco C190 E メール セキュリティ アプライアンスの機能

機能	説明
シャーシ	ラックユニット（RU）シャーシ X 1
プロセッサ	E5-2609 v3 プロセッサ X 1
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 8
RPC	1 GB の専用ポートを使用してアクセス RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	1 GB BASE-T イーサネット LAN ポート、管理ポートとしても使用
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	770 W AC 電源 X 1 または 2
消費電力	1313 BTU/時または 2626 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、2 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe-style シスコ モジュラ RAID コントローラ カード専用の内部ライザ

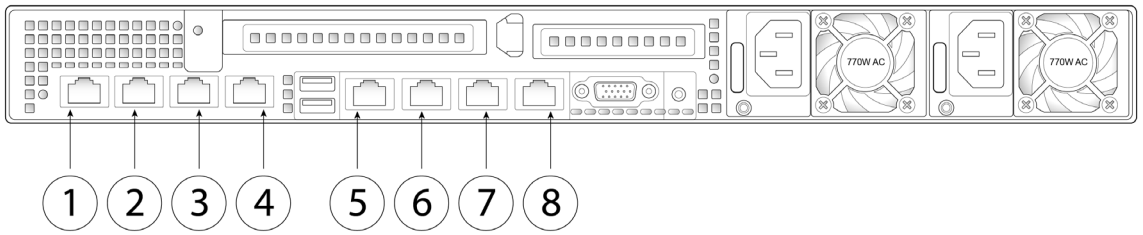
Cisco C390 E メール セキュリティ アプライアンス

- 背面パネル ポート（3-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタン（3-2 ページ）
- 機能の概要（3-5 ページ）

背面パネル ポート

図 3-1 に、Cisco C390 E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネル機構を示します。

図 3-1　Cisco C390 E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



1	データ 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**2**	データ 2 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス。
3	データ 3 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**4**	データ 4 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス

5	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	6	コンソール ポート アプライアンスに直接コンピュータを接続
7	データ 5 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	8	管理インターフェイス 管理使用に限定されるギガビット イーサネット インターフェイス

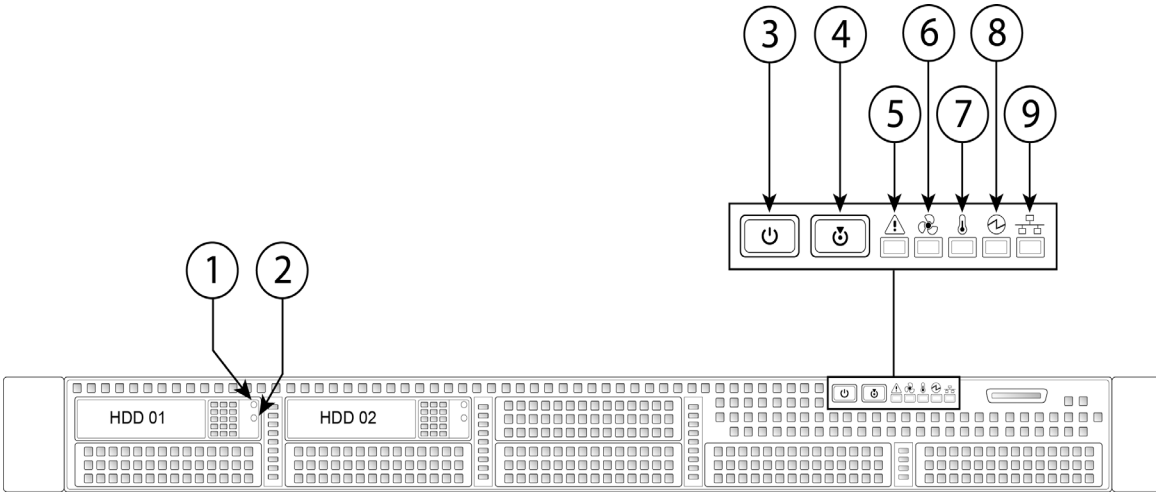
メンテナンスのためのステータス LED およびボタン

- 前面パネル LED（3-2 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（3-4 ページ）

前面パネル LED

図 3-2 は前面パネルの LED を示しています。表 3-1 には LED の状態が定義されています。

図 3-2　Cisco C390 E メール セキュリティ アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 3-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、BMC と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジ:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスで重大な障害が発生しています。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑:アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジ:1 つ以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 つ以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。

表 3-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
8	電源ステータス	• 緑:すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅:1 台以上の電源装置で重大な障害が発生しています。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯:イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED:各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED:各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED:各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED:VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 3-2 には LED の状態が定義されています。

表 3-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス	• 消灯:AC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイは電源オフ）です。 • 緑の点滅:12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオンです。 • 緑:12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオンです。 • オレンジの点滅:警告が検出されましたが、12 V 主電源はオンです。 • オレンジ:重大なエラーが検出され、12 V 主電源はオフです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯:リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ:リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑:リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯:リンクが確立されていません。 • 緑:リンクはアクティブです。 • 緑の点滅:アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
背面ユニット識別	• 消灯:ユニット識別 LED は使用されていません。 • 青:ユニット識別 LED はアクティブです。

機能の概要

表 3-3 に、C390 E メール セキュリティ アプライアンスの機能を示します。

表 3-3　Cisco C390 E メール セキュリティ アプライアンスの機能

機能	説明
シャーシ	ラックユニット（RU）シャーシ X 1
プロセッサ	E5–2620 v3 プロセッサ X 1
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 2
RPC	1 GB の専用ポートを使用してアクセス RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 5
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	770 W AC 電源 X 2
消費電力	2626 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、2 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe-style シスコ モジュラ RAID コントローラ カード専用の内部ライザ

CHAPTER 4

Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンス

- 利用可能なモデル（4-1 ページ）
- 背面パネル ポート（4-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタン（4-4 ページ）
- 機能の概要（4-7 ページ）

利用可能なモデル

Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンスは、次のモデルで利用可能です。

- C690：イーサネット データ ポート、4 台の小型フォーム ファクタ（SFF）ドライブ、および 4 ドライブ バックプレーン
- C690X：イーサネット データ ポート、8 台の SFF ドライブ、および 8 ドライブ直接接続バックプレーン
- C690-1G：2 個の 1 ギガビット光ファイバ ポート、および 8 台の SFF ドライブ
- C690-10G：2 個の 10 ギガビット光ファイバ ポート、および 8 台の SFF ドライブ

（注） 工場出荷後にパネル/バックプレーン タイプを変更することはできません。別の前面パネル/バックプレーン構成が必要な場合は、別のモデルを発注する必要があります。

背面パネル ポート

Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンスは、後述する別のセクションで説明するように、イーサネット ポートまたは光ファイバ ポートで利用できます。

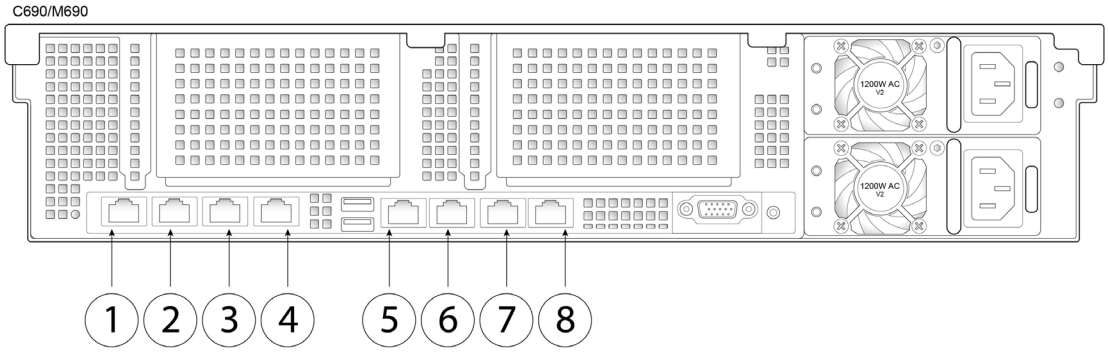
イーサネット ポートを装備したモデル

Cisco E メール セキュリティ アプライアンスの C690 および C690X モデルにはイーサネット ポートが装備されています。

図 4-1 に、イーサネット ポートを装備した Cisco E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネルのポートを示します。

背面パネル LED については、背面パネルの LED およびボタン（4-6 ページ）を参照してください。

図 4-1　C690 および C690X E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



1	データ 1 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**2**	データ 2 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス
3	データ 3 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**4**	データ 4 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス
5	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**6**	コンソール アプライアンスに直接コンピュータを接続
7	データ 5 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**8**	管理インターフェイス 1 ギガビット イーサネット インターフェイス、管理使用に限定

光ファイバ ポートを装備したモデル

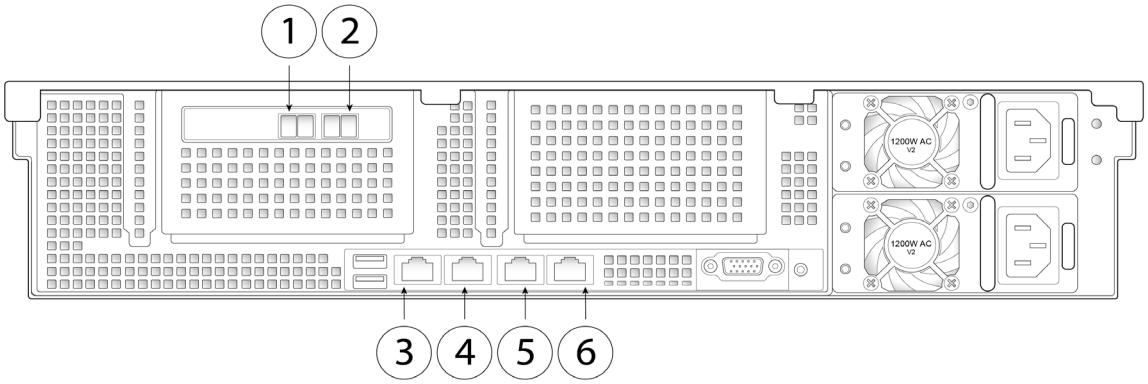
Cisco E メール セキュリティ アプライアンスの C690-1G および C690-10G モデルには光ファイバ ポートが装備されています。

図 4-2 に、光ファイバ ポートを装備した Cisco E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネルのポートを示します。

背面パネル LED については、背面パネルの LED およびボタン（4-6 ページ）を参照してください。

注意　10 ギガビットの光ファイバ インターフェイスに付属するトランシーバ モジュールのみを使用します。他のトランシーバ モジュールの使用は、光ファイバ インターフェイス カードを損傷する恐れがあります。

図 4-2　C690-1G および C690-10G E メール セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



1	データ 2 1 ギガビットまたは 10 ギガビット光ファイバ顧客データ インターフェイス	**2**	データ 3 1 ギガビットまたは 10 ギガビット光ファイバ顧客データ インターフェイス。
3	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**4**	コンソール ポート アプライアンスに直接コンピュータを接続
5	データ 1 1 ギガビットまたは 10 ギガビット光ファイバ顧客データ インターフェイス。	**6**	管理インターフェイス 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス、管理使用に限定

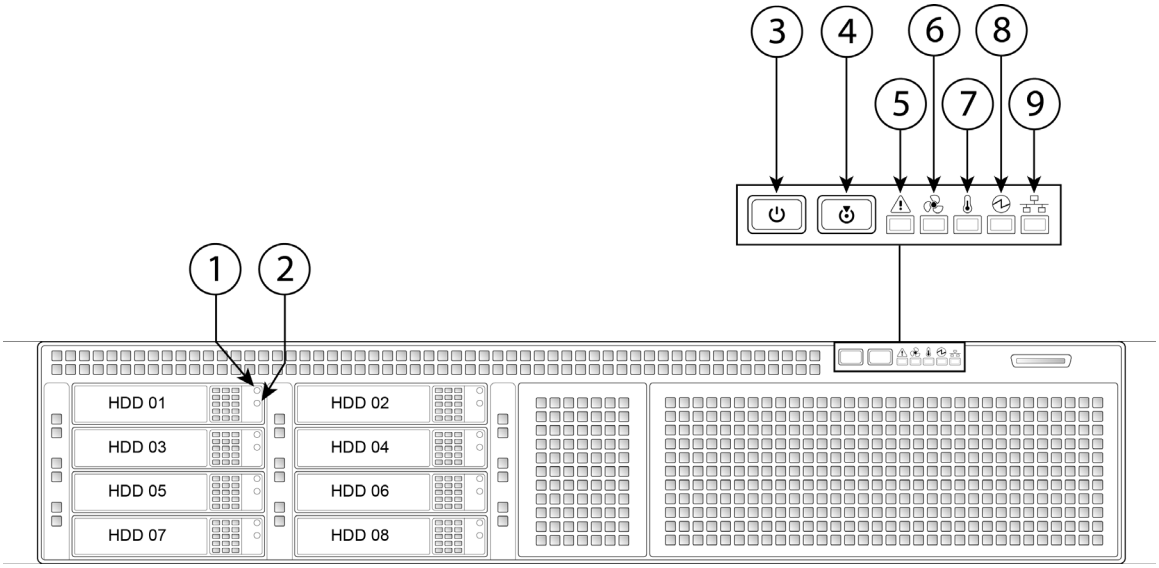
メンテナンスのためのステータス LED およびボタン

- 前面パネル LED（4-4 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（4-6 ページ）

前面パネル LED

図 4-3 は前面パネルの LED を示しています。表 4-1 には LED の状態が定義されています。

図 4-3　Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 4-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ(BMC)と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジ:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスで重大な障害が発生しています。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。

表 4-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
7	温度ステータス	• 緑：アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジ：1 つ以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅：1 つ以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑：すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジ：1 つ以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅：1 台以上の電源装置で重大な障害が発生しています。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯：イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑：1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅：1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 4-2 には LED の状態が定義されています。

表 4-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス これは概要です。電源装置 LED の詳細については、表 4-3 を参照してください。	AC 電源： • 消灯：電源装置に AC 電力が供給されていません。 • 緑の点滅：AC 電力の供給は OK、DC 出力は使用できません。 • 緑：AC 電力供給も、DC 出力も OK です。 DC 電源： • 消灯：電源装置に DC 電力が供給されていません。 • 緑の点滅：AC 電力の供給は OK、DC 出力は使用できません。 • 緑：DC 電力供給も、DC 出力も OK です。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。

表 4-2　背面パネル LED、状態の定義（続き）

LED 名	状態
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
ユニット識別	• 消灯：ユニット識別機能は使用されていません。 • 青：ユニット識別機能はアクティブです。

表 4-3 の各行で、ステータスと障害 LED の状態を一緒に読み込むことで、この組み合わせを発生させるイベントを判断します。

表 4-3　背面電源装置 LED の状態

緑の PSU ステータス LED の状態	オレンジの PSU 障害 LED の状態	イベント
• オン	• オフ	12 V メインがオン（主電源モード）
• 点滅	• オフ	12 V メインがオフ（スタンバイ電源モード）
• オフ	• オフ	AC 電源入力なし（PSU すべて存在）
• オフ	• オン	AC 電源入力なし（冗長電源がアクティブ）
• 点滅	• オン	12 V 過電圧の保護（OVP）
• 点滅	• オン	12 V 低電圧の保護（UVP）
• 点滅	• オン	12 V 過電流の保護（OCP）
• 点滅	• オン	12 V 短絡の保護（SCP）
• オン	• オン	PSU ファン障害/ロック（OTP 以前）
• 点滅	• オン	PSU ファン障害/ロック（OTP 以後）
• 点滅	• オン	過熱の保護（OTP）
• オン	• 点滅	OTP 警告
• オン	• 点滅	OCP 警告
• 点滅	• オフ	12 V メインがオフ（CR セカンダリ PSU はスリープ モード）

機能の概要

表 4-4 に、アプライアンス機能の概要を示します。

表 4-4　Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンスの機能

シャーシ	2 ラックユニット（2RU）シャーシ
プロセッサ	E5-2620 v3 プロセッサ X 2。
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 4

表 4-4　Cisco C690 E メール セキュリティ アプライアンスの機能（続き）

RPC	RPC は、1 Gb 専用ポート経由でアクセスできます。 RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	C690：1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 5 C690-1G および C690-10G：1 Gb または 10 Gb 光ファイバ ポート X 2、および 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	650 W AC 電源 X 2
消費電力	2216 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、4 台または 8 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe RAID コントローラ カード専用の内部ソケット。

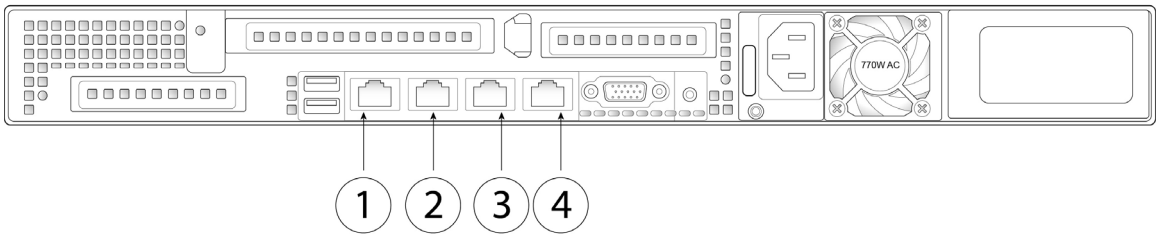
Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス

- 背面パネル ポート（5-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタン（5-2 ページ）
- 機能の概要（5-4 ページ）

背面パネル ポート

図 5-1 に、Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネル ポートを示します。以下のモデルには電源が 1 台あります。オプションで、2 番目の電源も利用できます。

図 5-1　Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネル ポート



1	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**2**	コンソール ポート アプライアンスに直接コンピュータを接続
3	データ 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス、管理インターフェイスとして使用	**4**	データ 2 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス。

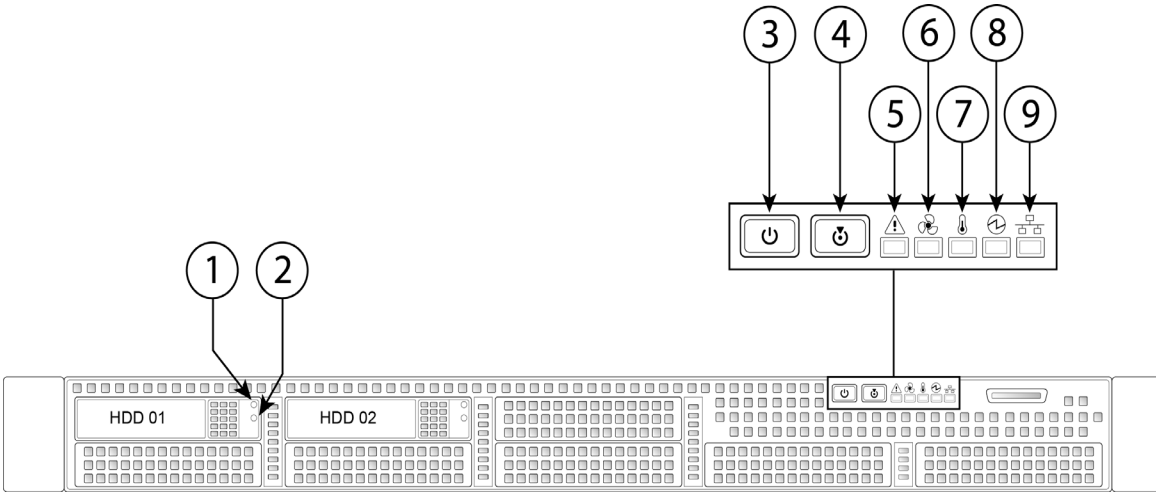
メンテナンスのためのステータス LED およびボタン

- 前面パネル LED（5-2 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（5-4 ページ）

前面パネル LED

図 5-2 は前面パネルの LED を示しています。表 5-1 には LED の状態が定義されています。

図 5-2　Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 5-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯：ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ：ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅：デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅：ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯：ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません（アクセスなし、障害なし）。 • 緑：ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅：ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。

表 5-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ（BMC）と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジ:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスで重大な障害が発生しています。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑:アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジの点灯:1 個以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑:すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅:1 台以上の電源装置で重大な障害が発生しています。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯:イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 5-2 には LED の状態が定義されています。

表 5-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
背面ユニット識別	• 消灯：ユニット識別 LED は使用されていません。 • 青：ユニット識別 LED はアクティブです。

機能の概要

表 5-3 に、M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能を示します。

表 5-3　Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能

機能	説明
シャーシ	ラックユニット（RU）シャーシ X 1
プロセッサ	E5-2609 v3 プロセッサ X 1
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 8
RPC	1 Gb の専用ポートを使用してアクセス RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート、管理ポートとしても使用
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	770 W AC 電源 X 1 または 2
消費電力	1313 BTU/時または 2626 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6

表 5-3　Cisco M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能（続き）

機能	説明（続き）
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、2 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe-style シスコ モジュラ RAID コントローラ カード専用の内部ライザ

CHAPTER 6

Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス

- 利用可能なモデル（6-1 ページ）
- 背面パネル ポート（6-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用（6-2 ページ）
- 機能の概要（6-5 ページ）

利用可能なモデル

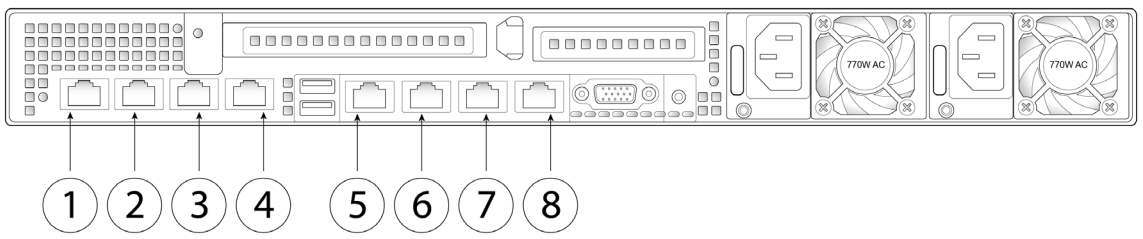
M390 SMA のモデルは次のとおりです。

- M390：600 GB ハード ディスク ドライブ X 6
- M390X：600 GB のハード ディスク ドライブ X 8

背面パネル ポート

図 6-1 に、Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネル ポートを示します。

図 6-1　Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネル ポート



1	データ 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**2**	データ 2 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス。
3	データ 3 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**4**	データ 4 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス
5	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**6**	コンソール ポート アプライアンスに直接コンピュータを接続
7	データ 5 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**8**	管理インターフェイス 管理使用に限定されるギガビット イーサネット インターフェイス

メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用

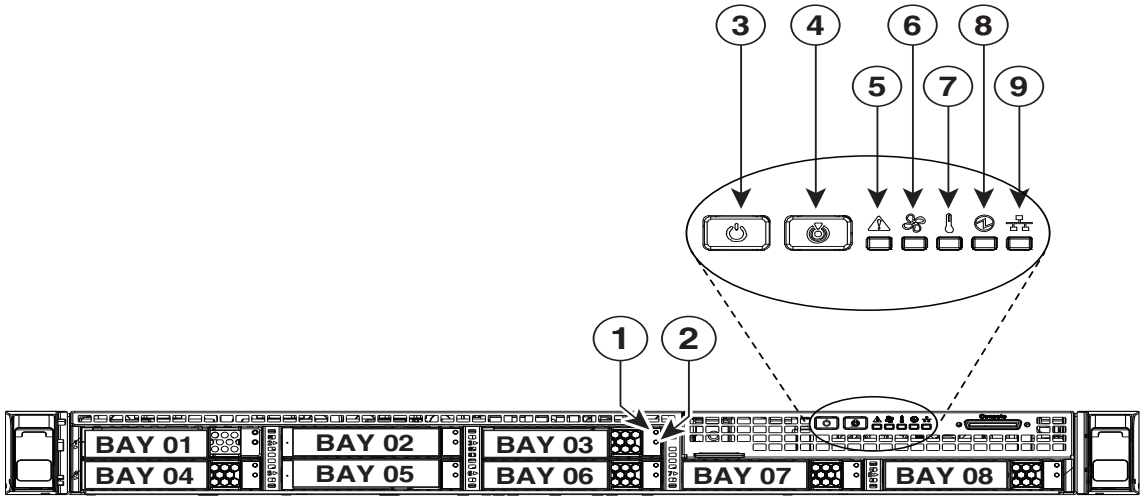
ここでは、LED とボタンの位置と意味について説明します。内容は次のとおりです。

- 前面パネル LED（6-2 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（6-4 ページ）

前面パネル LED

図 6-2 に、8 台のディスク ドライブを搭載した M390X モデルの前面パネル LED を示します。表 6-1 には LED の状態が定義されています。

図 6-2　Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 6-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ(BMC)と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。

表 6-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
5	システム ステータス	• 緑：アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅：アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジ：アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅：アプライアンスで重大な障害が発生しています。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑：すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジ：1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅：1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑：アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジ：1 つ以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅：1 つ以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑：すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジ：1 つ以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅：1 台以上の電源装置で重大な障害が発生しています。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯：イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑：1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅：1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 6-2 には LED の状態が定義されています。

表 6-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス	• 消灯：AC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイは電源オフ）です。 • 緑の点滅：12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオンです。 • 緑：12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオンです。 • オレンジの点滅：警告が検出されましたが、12 V 主電源はオンです。 • オレンジ：重大なエラーが検出され、12 V 主電源はオフです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
背面ユニット識別	• 消灯：ユニット識別 LED は使用されていません。 • 青：ユニット識別 LED はアクティブです。

機能の概要

表 6-3 に、M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能を示します。

表 6-3　Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能

機能	説明
シャーシ	ラックユニット（RU）シャーシ X 1
プロセッサ	E5–2620 v3 プロセッサ X 2
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 2
RPC	1 Gb の専用ポートを使用してアクセス RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 5
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	770 W AC 電源 X 2
消費電力	2626 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6

表 6-3　Cisco M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能（続き）

機能	説明（続き）
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、6 台または 8 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe-style シスコ モジュラ RAID コントローラ カード専用の内部ライザ

Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス

- 利用可能なモデル（7-1 ページ）
- 背面パネル ポート（7-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用（7-3 ページ）
- 機能の概要（7-7 ページ）

利用可能なモデル

Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスは、次のモデルで利用可能です。

- M690：イーサネット データ ポート、10 台の小型フォーム ファクタ（SFF）ドライブ、および 10 ドライブ バックプレーン
- M690X：イーサネット データ ポート、16 台の SFF ドライブ、および 16 ドライブ直接接続バックプレーン
- M690-1G：2 個の 1 ギガビット光ファイバ ポート、および 16 台の SFF ドライブ
- M690-10G：2 個の 10 ギガビット光ファイバ ポート、および 16 台の SFF ドライブ

（注） 工場出荷後にパネル/バックプレーン タイプを変更することはできません。別の前面パネル/バックプレーン構成が必要な場合は、別のモデルを発注する必要があります。

背面パネル ポート

Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスは、イーサネット ポートまたは光ファイバ ポートで利用できます。これらのポートについては後述する別のセクションで説明します。

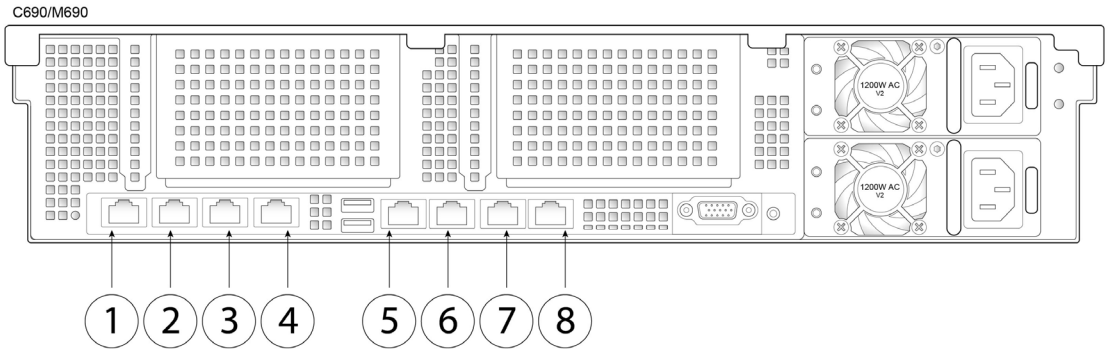
イーサネット ポートを装備したモデル

Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの M690 および M690X モデルにはイーサネット ポートが装備されています。

図 7-1 に、イーサネット ポートを装備した Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネル ポートを示します。

背面パネル LED については、背面パネルの LED およびボタン（7-6 ページ）を参照してください。

図 7-1　M690 および M690X コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネル ポート



1	データ 1 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**2**	データ 2 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス
3	データ 3 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**4**	データ 4 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス
5	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**6**	コンソール アプライアンスに直接コンピュータを接続
7	データ 5 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	**8**	管理インターフェイス 1 ギガビット イーサネット管理インターフェイス、管理使用に限定

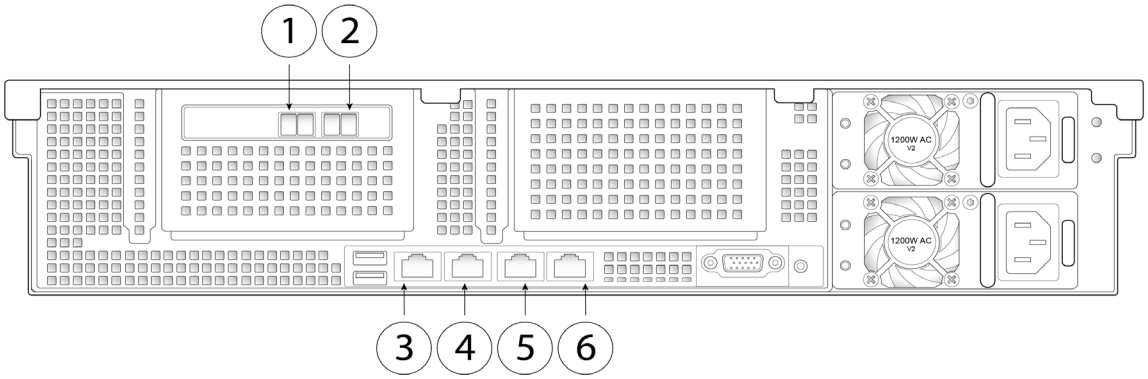
光ファイバ ポートを装備したモデル

Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの M690-1G および M690-10G モデルには光ファイバ ポートが装備されています。

図 7-2 に、光ファイバ ポートを装備した Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの背面パネルのポートを示します。

背面パネル LED については、背面パネルの LED およびボタン（7-6 ページ）を参照してください。

図 7-2　Cisco 90 シリーズ コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの M690-1G および M690-10G モデルの背面パネル ポート



1	データ 2 1 ギガビットまたは 10 ギガビット光ファイバ顧客データインターフェイス	**2**	データ 3 ギガビットまたは 10 ギガビット光ファイバ顧客データ インターフェイス
3	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**4**	コンソール アプライアンスに直接コンピュータを接続
5	データ 1 ギガビットまたは 10ギガビット光ファイバ顧客データ インターフェイス。	**6**	管理 1 ギガビット イーサネット管理インターフェイス、管理使用に限定

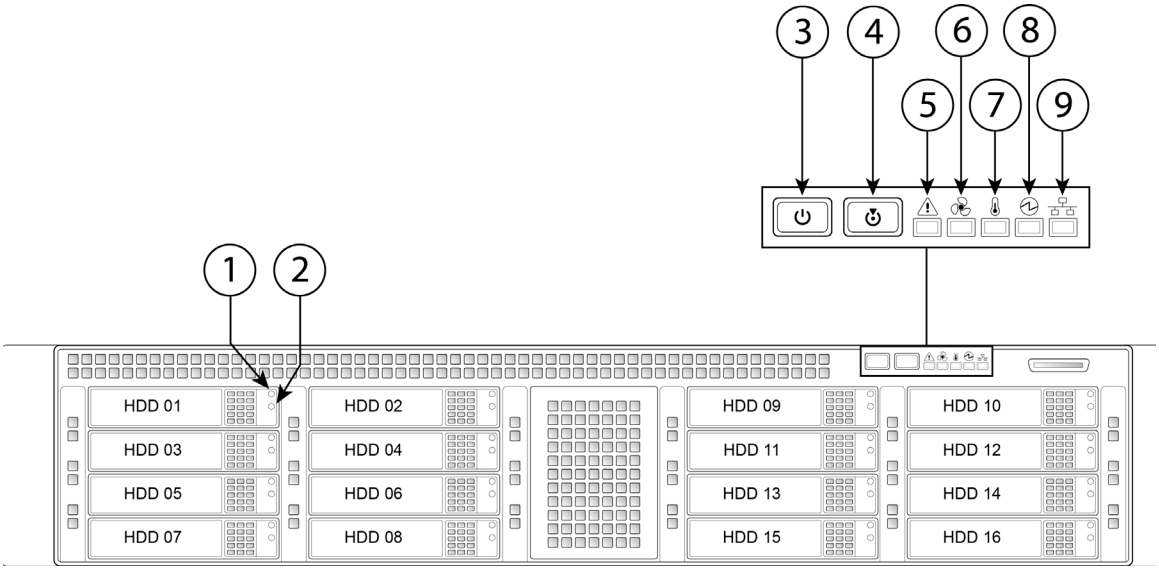
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用

- 前面パネル LED（7-4 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（7-6 ページ）

前面パネル LED

図 7-3 は前面パネルの LED を示しています。表 7-1 には LED の状態が定義されています。

図 7-3　Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	**6**	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	**7**	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	**8**	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	**9**	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 7-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。

表 7-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベース ボード管理コントローラ（BMC）と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジ:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスで重大な障害が発生しています。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑:アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジ:1 つ以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 つ以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑:すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジ:1 つ以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅:1 台以上の電源装置で重大な障害が発生しています。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯:イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 7-2 には LED の状態が定義されています。

表 7-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス これは概要です。電源装置 LED の詳細については、表 7-3 を参照してください。	AC 電源： • 消灯：電源装置に AC 電力が供給されていません。 • 緑の点滅：AC 電力の供給は OK、DC 出力は使用できません。 • 緑：AC 電力供給も、DC 出力も OKです。 DC 電源： • 消灯：電源装置に DC 電力が供給されていません。 • 緑の点滅：AC 電力の供給は OK、DC 出力は使用できません。 • 緑：DC 電力供給も、DC 出力も OKです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
ユニット識別	• 消灯：ユニット識別機能は使用されていません。 • 青：ユニット識別機能はアクティブです。

表 7-3 の各行で、ステータスと障害 LED の状態を一緒に読み込むことで、この組み合わせを発生させるイベントを判断します。

表 7-3　背面電源装置 LED の状態

緑の PSU ステータス LED の状態	オレンジの PSU 障害 LED の状態	イベント
• オン	• オフ	12 V メインがオン（主電源モード）
• 点滅	• オフ	12 V メインがオフ（スタンバイ電源モード）
• オフ	• オフ	AC 電源入力なし（PSU すべて存在）
• オフ	• オン	AC 電源入力なし（冗長電源がアクティブ）
• 点滅	• オン	12 V 過電圧の保護（OVP）
• 点滅	• オン	12 V 低電圧の保護（UVP）

表 7-3　背面電源装置 LED の状態（続き）

緑の PSU ステータス LED の状態	オレンジの PSU 障害 LED の状態	イベント
• 点滅	• オン	12 V 過電流の保護（OCP）
• 点滅	• オン	12 V 短絡の保護（SCP）
• オン	• オン	PSU ファン障害/ロック（OTP 以前）
• 点滅	• オン	PSU ファン障害/ロック（OTP 以後）
• 点滅	• オン	過熱の保護（OTP）
• オン	• 点滅	OTP 警告
• オン	• 点滅	OCP 警告
• 点滅	• オフ	12 V メインがオフ（CR セカンダリ PSU はスリープ モード）

機能の概要

表 7-4 に、アプライアンス機能の概要を示します。

表 7-4　Cisco M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンスの機能

シャーシ	2 ラックユニット（2RU）シャーシ
プロセッサ	E5–2620 v3 プロセッサ X 2
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 4
RPC	1 Gb の専用ポートを使用してアクセス RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	M690：1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 5 M690-1G および M690-10G：1 Gb または 10 Gb 光ファイバ ポート X 2、および 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	650 W AC 電源 X 2
消費電力	2216 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、10 または 16 の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe RAID コントローラ カード専用の内部ソケット。

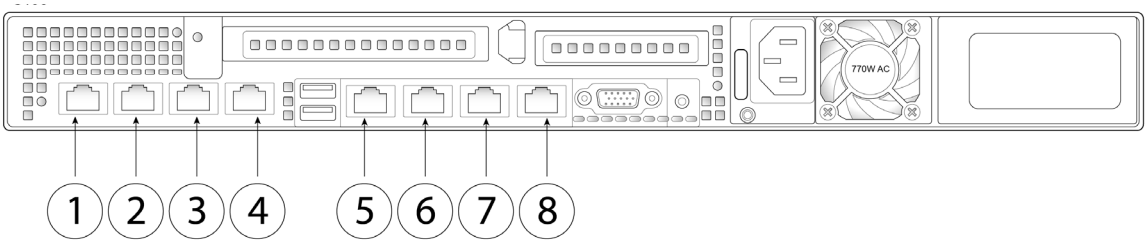
Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンス

- 背面パネル ポート（8-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用（8-2 ページ）
- 機能の概要（8-5 ページ）

背面パネル ポート

図 8-1 に、Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポートを示します。以下のモデルには電源が 1 台あります。オプションで、2 番目の電源も利用できます。

図 8-1　　Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



項目	[ポート（Port）]	説明
1	プロキシ ポート 1	着信トラフィックと発信トラフィックの両方に対応するネットワークにプロキシ ポート P1 を接続します。
2	プロキシ ポート 2	P1 と P2 の両方のプロキシ ポートが有効である場合、P1 を内部ネットワーク、P2 をインターネットに接続する必要があります。P1 および P2 は、L4 スイッチ、WCCP ルータ、またはネットワーク スイッチに接続できます。
3	トラフィック モニタ ポート 1	デュプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート T1：1 本のケーブルですべての着信および発信トラフィックに対応します。

項目	[ポート(Port)]	説明
4	トラフィック モニタ ポート 2	シンプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート:1 本のケーブルでインターネットに宛てたすべてのパケットに対応し(T1)、もう 1 本のケーブルでインターネットから入ってくるすべてのパケットに対応します(T2)。
5	RPC	RPC に使用するポート。 RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
6	コンソール	アプライアンスに直接コンピュータを接続するコンソール ポート。
7	管理インターフェイス 1	管理使用に限定される、ギガビット イーサネット インターフェイス。
8	管理インターフェイス 2	セカンダリ管理ポートこのギガビット イーサネット インターフェイスは使用できません。

メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用

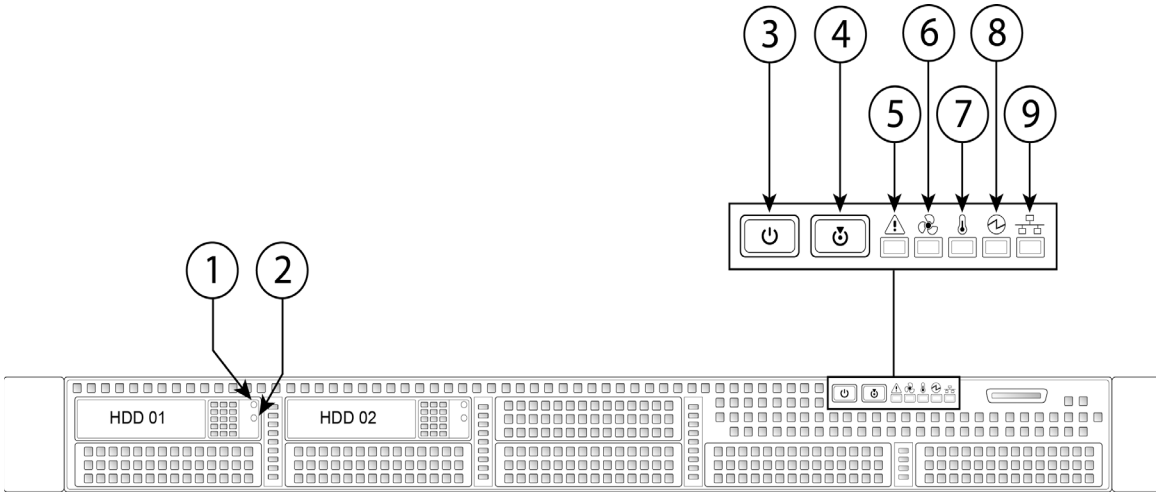
ここでは、LED とボタンの位置と意味について説明します。内容は次のとおりです。

- 前面パネル LED(8-3 ページ)
- 背面パネルの LED およびボタン(8-5 ページ)

前面パネル LED

図 8-2 は前面パネルの LED を示しています。表 8-1 には LED の状態が定義されています。

図 8-2　Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 8-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ(BMC)と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。

表 8-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジの点灯:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスは重大な障害発生状態にあります。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジの点灯:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑:アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジの点灯:1 個以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑:すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジの点灯:1 台以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅:1 台以上の電源装置が重大な障害発生状態にあります。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯:イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 8-2 には LED の状態が定義されています。

表 8-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス	• 消灯：AC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイは電源オフ）です。 • 緑の点滅：12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオンです。 • 緑の点灯：12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオンです。 • オレンジの点滅：警告が検出されましたが、12 V 主電源はオンです。 • オレンジの点灯：重大なエラーが検出され、12 V 主電源はオフです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
背面ユニット識別	• 消灯：ユニット識別 LED は使用されていません。 • 青：ユニット識別 LED はアクティブです。

機能の概要

表 8-3 に、Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンスの機能を示します。

表 8-3　Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンスの機能

機能	説明
シャーシ	ラックユニット（RU）シャーシ X 1
プロセッサ	E5-2609 v3 プロセッサ X 1
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 8
マルチビット エラー保護	マルチビット エラー保護をサポートします。

表 8-3　Cisco S190 Web セキュリティ アプライアンスの機能（続き）

機能	説明（続き）
RPC	RPC は、1 Gb 専用ポート経由でアクセスできます。 RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
プロキシ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 2
トラフィック モニタ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 2
管理 I/O	サポートされるコネクタ: • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	770 W AC 電源 X 1 または 2
消費電力	1313 BTU/時または 2626 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、2 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe-style シスコ モジュラ RAID コントローラ カード専用の内部ライザ

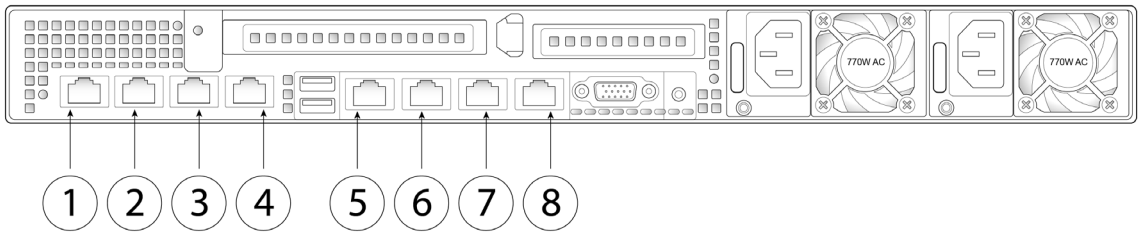
Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンス

- 背面パネル ポート（9-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用（9-2 ページ）
- 機能の概要（9-5 ページ）

背面パネル ポート

図 9-1 に、Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポートを示します。

図 9-1　Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



項目	[ポート（Port）]	説明
1	プロキシ ポート 1	着信トラフィックと発信トラフィックの両方に対応するネットワークにプロキシ ポート P1 を接続します。
2	プロキシ ポート 2	P1 と P2 の両方のプロキシ ポートが有効である場合、P1 を内部ネットワーク、P2 をインターネットに接続する必要があります。P1 および P2 は、L4 スイッチ、WCCP ルータ、またはネットワーク スイッチに接続できます。
3	トラフィック モニタ ポート 1	デュプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート T1：1 本のケーブルですべての着信および発信トラフィックに対応します。

項目	[ポート(Port)]	説明
4	トラフィック モニタ ポート 2	シンプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート:1 本のケーブルでインターネットに宛てたすべてのパケットに対応し(T1)、もう 1 本のケーブルでインターネットから入ってくるすべてのパケットに対応します(T2)。
5	RPC	RPC に使用するポート。 RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
6	コンソール	アプライアンスに直接コンピュータを接続するコンソール ポート。
7	管理インターフェイス 1	管理使用に限定される、ギガビット イーサネット インターフェイス。
8	管理インターフェイス 2	セカンダリ管理ポートこのギガビット イーサネット インターフェイスは使用できません。

メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用

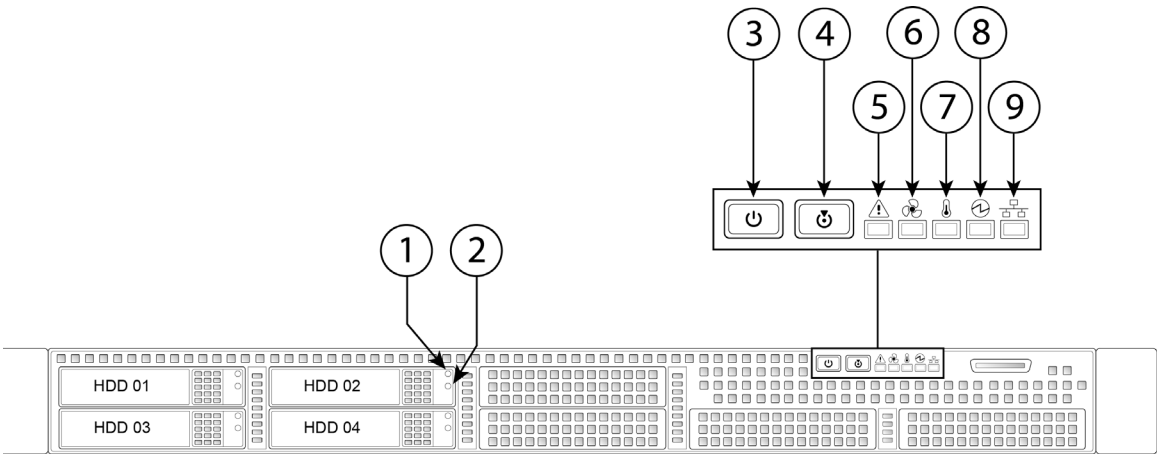
ここでは、LED とボタンの位置と意味について説明します。内容は次のとおりです。

- 前面パネル LED(9-3 ページ)
- 背面パネルの LED およびボタン(9-5 ページ)

前面パネル LED

図 9-2 は前面パネルの LED を示しています。表 9-1 には LED の状態が定義されています。

図 9-2　Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 9-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ(BMC)と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。

表 9-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジの点灯:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスは重大な障害発生状態にあります。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジの点灯:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑:アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジの点灯:1 個以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑:すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジの点灯:1 台以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅:1 台以上の電源装置が重大な障害発生状態にあります。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯:イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 9-2 には LED の状態が定義されています。

表 9-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス	• 消灯：AC 入力なし（12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイは電源オフ）です。 • 緑の点滅：12 V 主電源はオフ、12 V スタンバイ電源はオンです。 • 緑の点灯：12 V 主電源はオン、12 V スタンバイ電源はオンです。 • オレンジの点滅：警告が検出されましたが、12 V 主電源はオンです。 • オレンジの点灯：重大なエラーが検出され、12 V 主電源はオフです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
背面ユニット識別	• 消灯：ユニット識別 LED は使用されていません。 • 青：ユニット識別 LED はアクティブです。

機能の概要

表 9-3 に、S390 Web セキュリティ アプライアンスの機能を示します。

表 9-3　Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンスの機能

機能	説明
シャーシ	ラックユニット（RU）シャーシ X 1
プロセッサ	E5–2620 v3 プロセッサ X 1
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 4
RPC	RPC は、1 Gb 専用ポート経由でアクセスできます。 RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
プロキシ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 2

表 9-3　Cisco S390 Web セキュリティ アプライアンスの機能（続き）

機能	説明（続き）
トラフィック モニタ ポート	1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 2
管理 I/O	サポートされるコネクタ: • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	770 W AC 電源 X 2
消費電力	2626 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、4 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe-style シスコ モジュラ RAID コントローラ カード専用の内部ライザ

CHAPTER 10

Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンス

- 利用可能なモデル（10-1 ページ）
- 背面パネル ポート（10-1 ページ）
- メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用（10-4 ページ）
- 機能の概要（10-8 ページ）

利用可能なモデル

Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンスは、次のモデルで利用可能です。

- S690：イーサネット データ ポート、8 台の小型フォーム ファクタ（SFF）ドライブ、および 8 ドライブ バックプレーン
- M690X：イーサネット データ ポート、16 台の SFF ドライブ、および 16 ドライブ直接接続バックプレーン
- S690-1G：6 個の 1 ギガビット光ファイバ イーサネット ポート、および 16 台の SFF ドライブ
- S690-1G：6 個の 10 ギガビット光ファイバ イーサネット ポート、および 16 台の SFF ドライブ

（注） 工場出荷後にパネル/バックプレーン タイプを変更することはできません。別の前面パネル/バックプレーン構成が必要な場合は、別のモデルを発注する必要があります。

背面パネル ポート

Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンスは、イーサネット ポートまたは光ファイバ ポートで利用できます。これらのポートについては後述する別のセクションで説明します。

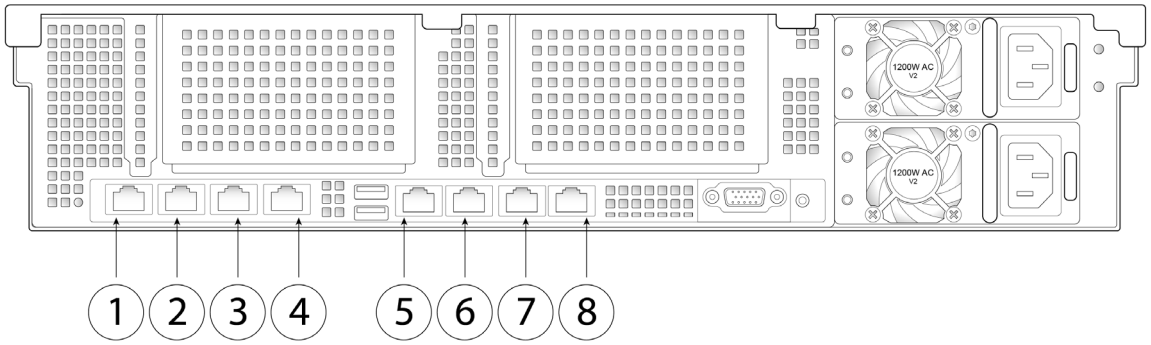
イーサネット ポートを装備したモデル

Cisco Web セキュリティ アプライアンスの S690 および S690X モデルにはイーサネット ポートが装備されています。

図 10-1 に、イーサネット ポートを装備した Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポートを示します。

背面パネル LED の詳細については、背面パネルの LED およびボタン（10-7 ページ）を参照してください。

図 10-1　Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



1	プロキシ ポート 1 着信トラフィックと発信トラフィックの両方に対応するネットワークにプロキシ ポート P1 を接続します。	**2**	プロキシ ポート 2 P1 と P2 の両方のプロキシ ポートが有効である場合、P1 を内部ネットワーク、P2 をインターネットに接続する必要があります。P1 および P2 は、L4 スイッチ、WCCP ルータ、またはネットワーク スイッチに接続できます。
3	トラフィック モニタ ポート 1 デュプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート T1:1 本のケーブルですべての着信および発信トラフィックに対応します。	**4**	トラフィック モニタ ポート 2 シンプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート:1 本のケーブルでインターネットに宛てたすべてのパケットに対応し（T1）、もう 1 本のケーブルでインターネットから入ってくるすべてのパケットに対応します（T2）。
5	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	**6**	コンソール アプライアンスに直接コンピュータを接続
7	管理インターフェイス 1 1 ギガビット イーサネット管理インターフェイス、管理使用に限定	**8**	管理インターフェイス 2 セカンダリ管理ポート、未使用

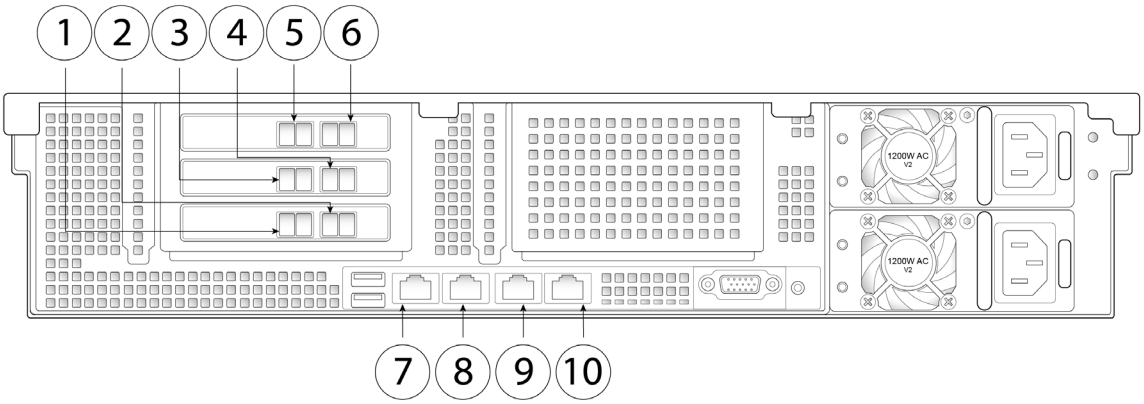
光ファイバ ポートを装備したモデル

Cisco Web セキュリティ アプライアンスの S690-1G および S690-10G モデルには光ファイバ ポートが装備されています。

図 10-2 に、光ファイバ ポートを装備した Cisco Web セキュリティ アプライアンスの背面パネルのポートを示します。

背面パネル LED については、背面パネルの LED およびボタン（10-7 ページ）を参照してください。

図 10-2　S690-1G および S690-10G Web セキュリティ アプライアンスの背面パネル ポート



項目	[ポート(Port)]	説明
1	管理インターフェイス 1	管理使用に限定される、光ファイバ インターフェイス。
2	管理インターフェイス 2	管理使用に限定される、光ファイバ インターフェイス。
3	トラフィック モニタ ポート 1	
4	トラフィック モニタ ポート 2	
5		
6	プロキシ ポート 2	
7	リモートからの電源の再投入	このポートはリモートからの電源の再投入(RPC)に使用されます。 RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
8	コンソール	コンソール ポート
9		A
10		

1	管理インターフェイス 1 光ファイバ インターフェイス、管理使用に限定	2	管理インターフェイス 2 光ファイバ インターフェイス、管理使用に限定
3	トラフィック モニタ ポート 1 デュプレックス イーサネット タップのプライマリ光ファイバ ポート トラフィック モニタ ポート T1:1 本のケーブルですべての着信および発信トラフィックに対応。	4	トラフィック モニタ ポート 2 シンプレックス イーサネット タップ用のトラフィック モニタ ポート:1 本のケーブルでインターネットに宛てたすべてのパケットに対応し(T1)、もう 1 本のケーブルでインターネットから入ってくるすべてのパケットに対応します(T2)。
5	プロキシ ポート 1 プロキシ ポート P1 を着信および発信トラフィックの両方のネットワークに接続するために使用されるプライマリ光ファイバ ポート。	6	プロキシ ポート 2 P1 と P2 の両方のプロキシ ポートが有効である場合、P1 を内部ネットワーク、P2 をインターネットに接続する必要があります。P1 および P2 は、L4 スイッチ、WCCP ルータ、またはネットワーク スイッチに接続できます。
7	RPC ポート RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。	8	コンソール アプライアンスに直接コンピュータを接続
9	データ 1 ギガビット イーサネット顧客データ インターフェイス	10	管理インターフェイス 3 1 ギガビット イーサネット管理インターフェイス、未使用

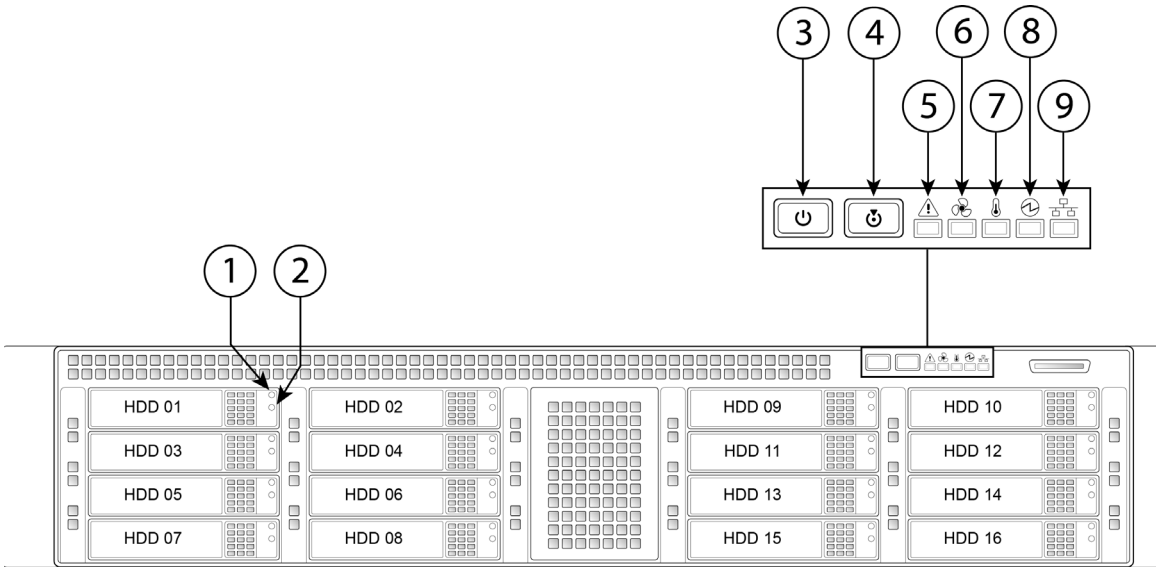
メンテナンスのためのステータス LED およびボタンの使用

- 前面パネル LED（10-4 ページ）
- 背面パネルの LED およびボタン（10-7 ページ）

前面パネル LED

図 10-3 は前面パネルの LED を示しています。表 10-1 には LED の状態が定義されています。16 台のドライブを搭載したモデルが示されています。

図 10-3　Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンスの前面パネル LED



1	ハード ドライブ障害 LED	6	ファンステータス LED
2	ハード ドライブ アクティビティ LED	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ID ボタン/LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED		

表 10-1　前面パネル LED、状態の定義

	LED 名	状態
1	ハード ドライブ障害	• 消灯:ハードドライブは正常に動作中です。 • オレンジ:ドライブ障害が検出されました。 • オレンジの点滅:デバイスの再構成中です。 • 1 秒間隔のオレンジの点滅:ドライブ位置特定機能はアクティブです。
2	ハード ドライブ アクティビティ	• 消灯:ハードドライブトレイにハードドライブが存在しません(アクセスなし、障害なし)。 • 緑:ハード ドライブの準備が完了しています。 • 緑の点滅:ハード ドライブはデータの読み取り中または書き込み中です。
3	電源ボタン/LED	• 消灯:アプライアンスに AC 電力が供給されていません。 • オレンジ:アプライアンスはスタンバイ電源モードです。電源は、ベースボード管理コントローラ(BMC)と、リモート電源コマンドを使用できるようにするために一部のマザーボード機能にのみ供給されます。 • 緑色:アプライアンスはメイン電源モードです。電力は、すべてのアプライアンス コンポーネントに供給されています。

表 10-1　前面パネル LED、状態の定義（続き）

	LED 名	状態
4	ユニット識別	• 消灯:ユニット識別機能は使用されていません。 • 青:ユニット識別機能はアクティブです。
5	システム ステータス	• 緑:アプライアンスは正常動作状態で稼働しています。 • 緑の点滅:アプライアンスはシステムの初期化とメモリ チェックを行っています。 • オレンジの点灯:アプライアンスは縮退運転状態にあります。次に例を示します。 – 電源装置の冗長性が失われている。 – CPU が一致しない。 – 少なくとも 1 個の CPU に障害が発生している。 – 少なくとも 1 個の DIMM に障害が発生している。 – RAID 構成内の少なくとも 1 台のドライブに障害が発生している。 • オレンジの点滅:アプライアンスは重大な障害発生状態にあります。次に例を示します。 – ブートに失敗した。 – 修復不能な CPU またはバス エラーが検出された。 – アプライアンスが過熱状態にある。
6	ファンステータス	• 緑:すべてのファンモジュールが正常に動作中です。 • オレンジの点灯:1 つ以上のファン モジュールで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上のファン モジュールで回復不能なしきい値を超えました。
7	温度ステータス	• 緑:アプライアンスは正常温度で稼働中です。 • オレンジの点灯:1 個以上の温度センサーで重大なしきい値を超えました。 • オレンジの点滅:1 個以上の温度センサーで回復不能なしきい値を超えました。
8	電源ステータス	• 緑:すべての電源装置が正常に動作中です。 • オレンジの点灯:1 台以上の電源装置が縮退運転状態にあります。 • オレンジの点滅:1 台以上の電源装置が重大な障害発生状態にあります。
9	ネットワーク リンク アクティビティ	• 消灯:イーサネット リンクがアイドル状態です。 • 緑:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていますが、アクティビティは存在しません。 • 緑の点滅:1 個以上のイーサネット LOM ポートでリンクがアクティブになっていて、アクティビティが存在します。

背面パネルの LED およびボタン

背面パネルには、アプライアンスを保守するために使用できる次の LED とボタンがあります。

- 電源 AC ステータス LED：各電源の左下にあります。
- データ/管理ポート リンク速度 LED：各データまたは管理ポートの左側にあります。
- データ/管理ポート リンク ステータス LED：各データまたは管理ポートの右側にあります。
- ユニット識別ボタン/LED：VGA ビデオ ポート（DB-15）の右側にあります。

表 10-2 には LED の状態が定義されています。

表 10-2　背面パネル LED、状態の定義

LED 名	状態
電源装置ステータス これは概要です。電源装置 LED の詳細については、表 10-3 を参照してください。	AC 電源： • 消灯：電源装置に AC 電力が供給されていません。 • 緑の点滅：AC 電力の供給は OK、DC 出力は使用できません。 • 緑：AC 電力供給も、DC 出力も OKです。 DC 電源： • 消灯：電源装置に DC 電力が供給されていません。 • 緑の点滅：AC 電力の供給は OK、DC 出力は使用できません。 • 緑：DC 電力供給も、DC 出力も OKです。
データ/管理ポート リンク速度	• 消灯：リンク速度は 10 Mbps です。 • オレンジ：リンク速度は 100 Mbps です。 • 緑：リンク速度は 1 Gbps です。
データ/管理ポート リンク ステータス	• 消灯：リンクが確立されていません。 • 緑：リンクはアクティブです。 • 緑の点滅：アクティブなリンクにトラフィックが存在します。
ユニット識別	• 消灯：ユニット識別機能は使用されていません。 • 青：ユニット識別機能はアクティブです。

表 10-3 の各行で、ステータスと障害 LED の状態を一緒に読み込むことで、この組み合わせを発生させるイベントを判断します。

表 10-3　背面電源装置 LED の状態

緑の PSU ステータス LED の状態	オレンジの PSU 障害 LED の状態	イベント
• オン	• オフ	12V メインがオン（主電源モード）
• 点滅	• オフ	12V メインがオフ（スタンバイ電源モード）
• オフ	• オフ	AC 電源入力なし（PSU すべて存在）
• オフ	• オン	AC 電源入力なし（冗長電源がアクティブ）
• 点滅	• オン	12V 過電圧の保護（OVP）

表 10-3　背面電源装置 LED の状態（続き）

緑の PSU ステータス LED の状態	オレンジの PSU 障害 LED の状態	イベント
• 点滅	• オン	12V 低電圧の保護（UVP）
• 点滅	• オン	12V 過電流の保護（OCP）
• 点滅	• オン	12V 短絡の保護（SCP）
• オン	• オン	PSU ファン障害/ロック（OTP 以前）
• 点滅	• オン	PSU ファン障害/ロック（OTP 以後）
• 点滅	• オン	過熱の保護（OTP）
• オン	• 点滅	OTP 警告
• オン	• 点滅	OCP 警告
• 点滅	• オフ	12 V メインがオフ（CR セカンダリ PSU はスリープ モード）

機能の概要

表 10-4 に、アプライアンス機能の概要を示します。

表 10-4　Cisco S690 Web セキュリティ アプライアンスの機能

シャーシ	2 ラックユニット（2RU）シャーシ
プロセッサ	E5–2680 v3 プロセッサ X 2
メモリ	8 GB DDR4-2133 DIMM X 8
RPC	1 Gb の専用ポートを使用してアクセス RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。
データ ポート	C690：1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 5 C690-1G および C690-10G：1 Gb または 10 Gb 光ファイバ ポート X 6、および 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1
管理 I/O	サポートされるコネクタ： • 1 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 1 • RS-232 シリアル ポート X 1
電源	650 W AC 電源 X 2
消費電力	2216 BTU/時
冷却装置	ファン モジュール（前面から背面に向かう冷却用）X 6
ストレージ	SAS ドライブ用にホットスワップ可能なアクセスを提供する前面パネルのドライブ ベイに、8 または 16 台の 600 GB ハードディスク ドライブ（2.5" 10K SAS 4Kn）が取り付けられています。 （注）　PID CCS-HDD-600GB-RV-A 対応ドライブは 1.8 TB ですが、600 GB の使用可能なスペースに分割されています。
ディスク管理（RAID）	PCIe RAID コントローラ カード専用の内部ソケット。

Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの保守

- システム ヘルスのモニタリング（11-1 ページ）
- Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換準備（11-1 ページ）
- Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換（11-3 ページ）
- リモート電源再投入の有効化（11-9 ページ）
- アプライアンスの電源のリモート リセット（11-10 ページ）

システム ヘルスのモニタリング

SNMP を使用したシステム ヘルスのモニタについては、次の URL にあるお使いの AsyncOS リリースのユーザ マニュアルで確認できます。

- http://www.cisco.com/c/en/us/support/security/email-security-appliance/products-user-guide-list.html
- http://www.cisco.com/c/en/us/support/security/content-security-management-appliance/products-user-guide-list.html
- http://www.cisco.com/c/en/us/support/security/web-security-appliance/products-user-guide-list.html

Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換準備

- 必要な工具（11-2 ページ）
- アプライアンスのシャット ダウンおよび電源オフ（11-2 ページ）
- シリアル番号の場所（11-2 ページ）
- ホットスワップ交換（11-3 ページ）

必要な工具

この章の手順を実行するには、次の工具を使用します。

- No. 2 プラス ドライバ
- 静電気防止用（ESD）ストラップまたは接地マットなどの接地用器具

アプライアンスのシャットダウンおよび電源オフ

アプライアンスは次の 2 種類の電源モードで動作します。

- 主電源モード：すべてのアプライアンス コンポーネントとオペレーティング システムに電源が供給されます。
- スタンバイ電源モード：電力はサービス プロセッサと冷却ファンにだけに供給され、このモードでアプライアンスを安全に電源オフできます。

shutdown コマンド、またはアプライアンスの前面パネルにある電源ボタンを使用して、次の手順に従ってアプライアンスをグレースフル シャットダウンできます。

ステップ 1　電源ステータス LED の色を確認します。

- 緑：アプライアンスは主電源モードであり、安全に電源をオフするにはシャットダウンする必要があります。ステップ 2 に進みます。
- オレンジ：アプライアンスはスタンバイ モードであり、安全に電源をオフにできます。ステップ 3 に進みます。

ステップ 2　次のいずれかの方法を使用してアプライアンスをシャットダウンします。可能な場合は、グレースフル シャットダウンを呼び出します。それ以外の場合は、ハード シャットダウンを呼び出します。

注意　データの損失やオペレーティング システムへの損傷が発生しないようにするために、必ずオペレーティング システムのグレースフル シャットダウンを実行するようにしてください。

- CLI を使用したグレースフル シャットダウン：**shutdown** コマンドを入力します。オペレーティング システムでグレースフル シャットダウンが実行され、アプライアンスはスタンバイ モードに移行します。移行すると、電源ステータス LED がオレンジで示されます。
- 前面パネルを使用したグレースフル シャットダウン：電源ボタンを押して離します。オペレーティング システムでグレースフル シャットダウンが実行され、アプライアンスはスタンバイ モードに移行します。移行すると、電源ステータス LED がオレンジで示されます。
- 緊急時シャットダウン：4 秒間電源ボタンを押したままにして主電源モードを強制終了し、スタンバイ モードを開始します。

ステップ 3　アプライアンスの電源装置から電源コードを取り外し、アプライアンスの電源を完全にオフにします。

シリアル番号の場所

アプライアンスのシリアル番号（SN）は、アプライアンス上部、前面近くのラベルに印刷されています。

ホットスワップ交換

一部のコンポーネントは、取り外しと交換に際してアプライアンスから AC 電源をオフおよび取り外しを行う必要はありません。

- ホットスワップ交換：次のコンポーネントを取り外す前に、GUI または CLI を使用して事前に調整したり、シャット ダウンする必要はありません。
  - SAS ドライブ
  - 電源装置（1+1 冗長電源の場合）

Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換

警告　**ブランクの前面プレートおよびカバー パネルには、3 つの重要な機能があります。シャーシ内の危険な電圧および電流による感電を防ぐこと、他の装置への電磁干渉（EMI）の影響を防ぐこと、およびシャーシ内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けた状態で運用してください。** ステートメント 1029

注意　アプライアンス コンポーネントを扱う際は、損傷を防ぐために、ESD ストラップを装着してください。

ヒント　前面パネルまたは背面パネルにあるユニット識別ボタンを押すと、アプライアンスの前面パネルと背面パネル上のユニット識別 LED が点滅します。このボタンの確認によって、ラックの反対側に移動しても対象のアプライアンスを特定できます。これらの LED の位置については、「Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス コンポーネントの交換準備」セクション（11-1 ページ）を参照してください。

ここでは、アプライアンス コンポーネントの交換方法について説明します。この項の内容は次のとおりです。

- ハード ドライブまたはソリッド ステート ドライブの交換（11-3 ページ）
- 電源装置の交換（11-6 ページ）

ハード ドライブまたはソリッド ステート ドライブの交換

- ドライブの装着に関するガイドライン（11-4 ページ）
- ドライブの交換手順（11-5 ページ）

ドライブの装着に関するガイドライン

90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスは、次のモデルで利用可能です。

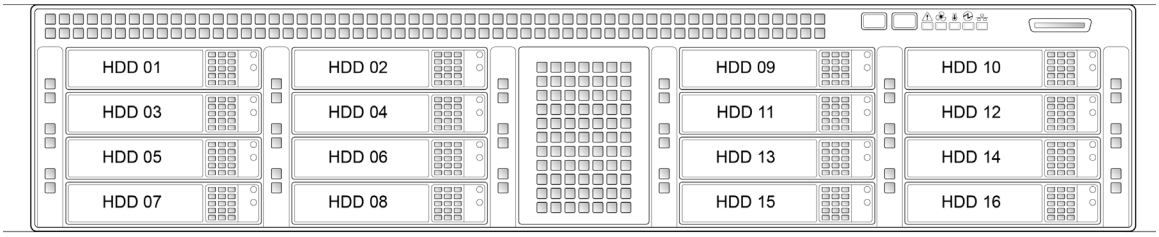
- Cisco C190、M190、S190、および C390：2 台の小型フォーム ファクタ（SFF）ドライブ
- Cisco S390 および C690：4 台の SFF ドライブ
- Cisco M390：6 台の SFF ドライブ
- Cisco M390X、C690X、C690-1G、および C690-10G：8 台の SFF ドライブ
- Cisco M690：10 台の SFF ドライブ
- Cisco M690X、M690-1G、M690-10G、S690X、S690-1G、および S690-10G：16 台の SFF ドライブ

（注）　工場出荷後にバックプレーン タイプを変更することはできません。前面パネル/バックプレーン構成を変更するには、シャーシを交換する必要があります。

すべてのバージョンのドライブ ベイの番号付けを、図 11-1 および図 11-2 に示します。

図 11-1　1RU アプライアンスのドライブ番号付け

図 11-2　2RU アプライアンスのドライブ番号付け



最適なパフォーマンスを得るためには、以下のドライブの装着に関するガイドラインを守ってください。

- ドライブを装着する場合は、最も番号の小さいベイから先に追加します。
- 未使用のベイには空のドライブ ブランキング トレイを付けたままにし、最適なエアー フローと冷却を確保します。

ドライブの交換手順

ヒント　SAS ハード ドライブはホットスワップ可能なため、SAS ハード ドライブの交換時にアプライアンスのシャットダウンまたは電源オフを行う必要はありません。

ステップ 1　次のようにして、交換するドライブを取り外すか、空のベイからブランク ドライブ トレイを取り外します。

a. ドライブ トレイの表面にある解除ボタンを押します。図 11-3 を参照してください。

b. イジェクト レバーをつかんで開き、ドライブ トレイをスロットから引き出します。

c. 既存のドライブを交換する場合は、ドライブをトレイに固定している 4 本のドライブ トレイ ネジを外し、トレイからドライブを取り外します。

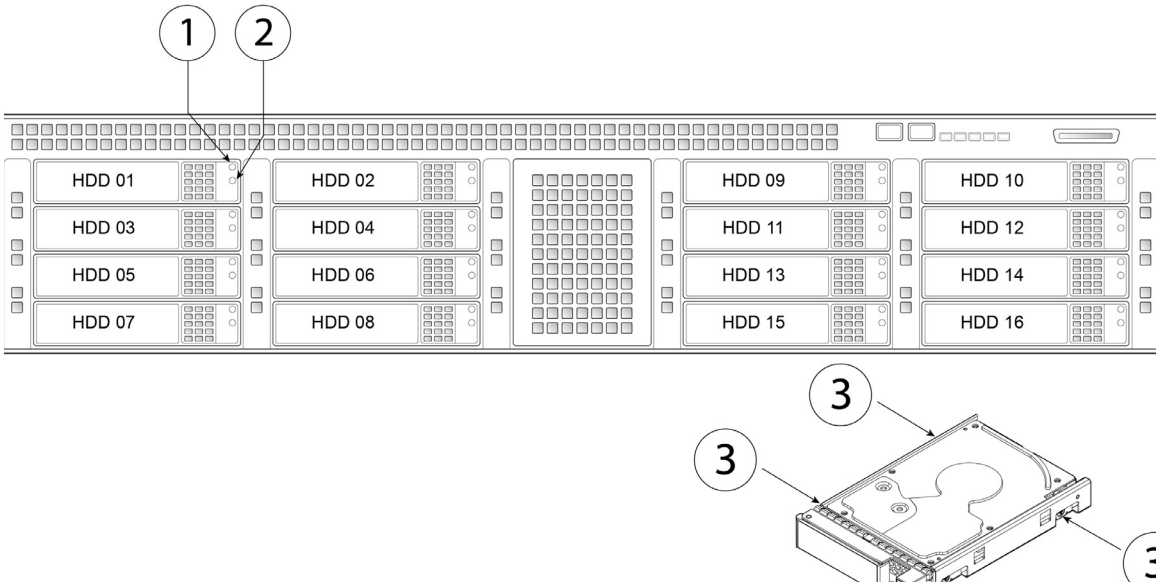
ステップ 2　次のようにして、新しいドライブを取り付けます。

a. 空のドライブ トレイに新しいドライブを置き、4 本のドライブ トレイ ネジを取り付けます。

b. ドライブトレイのイジェクトレバーを開いた状態で、ドライブトレイを空のドライブベイに差し込みます。

c. バックプレーンに触れるまでトレイをスロット内に押し込み、イジェクトレバーを閉じてドライブを所定の位置に固定します。

図 11-3　1RU アプライアンスのドライブの交換



1	解除ボタン	**3**	ドライブ トレイ固定ネジ(4 本)
2	イジェクト レバー		

電源装置の交換

アプライアンスには 1 台または 2 台の電源装置を設置できます。2 台の電源装置を設置する場合、これらは冗長でホットスワップ可能になり、アクティブ電源 1 台とスタンバイ 1 台（1+1）になります。

このアプライアンスは、コールド冗長性もサポートしています。アプライアンスで使用される電力に応じて、1 台の電源装置でシステムにすべての電力をアクティブに供給し、もう 1 台の電源装置がスタンバイ状態になる場合があります。たとえば、AC 電源に接続されている電源装置が 2 台存在していても、電源装置 1 で消費電力が満たされる場合は、電源装置 2 がスタンバイ状態になります。

- サポートされる電源装置の詳細については、環境仕様（A-2 ページ）を参照してください。
- DC 電源装置の配線の詳細については、DC 電源装置の取り付け（11-7 ページ）を参照してください。

（注）　アプライアンスに電源装置の冗長性を指定している（電源装置が 2 台ある）場合は、1+1 冗長でありホットスワップ可能であるため、電源装置の交換時にアプライアンスの電源をオフにする必要はありません。

（注）　アプライアンス内で異なるタイプの電源装置を組み合わせて使用しないでください。両方の電源装置は、ワット数とシスコ製品 ID（PID）が同じである必要があります。

ステップ 1　交換する電源装置を取り外すか、空のベイからブランク パネルを取り外します。

a. 次のいずれかの操作を実行します。

- アプライアンスに電源装置が 1 台しかない場合は、アプライアンスのシャット ダウンおよび電源オフ（11-2 ページ）の説明に従って、アプライアンスをシャットダウンし、電源をオフにします。
- アプライアンスに電源装置が 2 台ある場合は、アプライアンスをシャットダウンする必要はありません。

b. 交換する電源装置から、電源コードを取り外します。

DC 電源装置では、コネクタ内部の上部にあるオレンジのプラスチック ボタンを電源装置に向けて押して、電源装置から電気コネクタ ブロックを取り外します（図 11-4 を参照）。電源装置からコネクタ ブロックを引き出します。

c. 電源装置のハンドルをつかみながら、緑色のリリース レバーをハンドルに向けてひねります（図 11-5 を参照）。

d. 電源装置をベイから引き出します。

ステップ 2　次のようにして、新しい電源装置を取り付けます。

a. 電源装置のハンドルをつかみ、空のベイに新しい電源装置を挿入します。

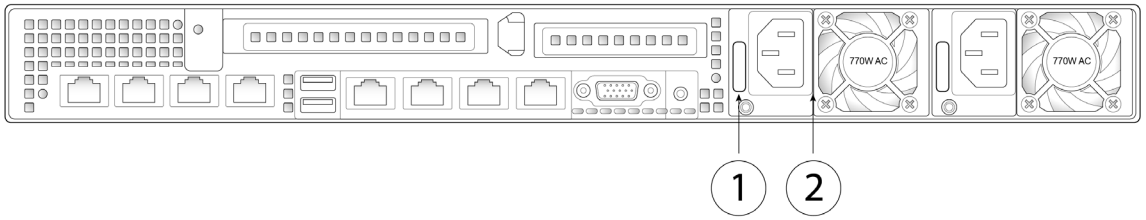
b. リリース レバーがロックされるまで、電源装置をベイに押し込みます。

c. 電源コードを新しい電源装置に接続します。

DC 電源装置では、電気コネクタ ブロックを電源装置に押し込みます。

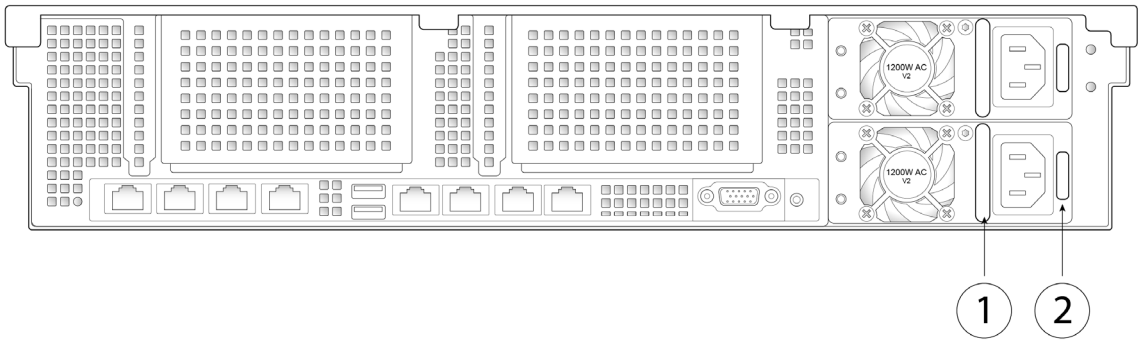
d. アプライアンス ノードをシャットダウンした場合は、電源ボタンを押して、アプライアンスを主電源モードに戻します。

図 11-4　1RU アプライアンスの電源装置の交換



1	電源装置ハンドル	2	電源装置リリース レバー

図 11-5　2RU アプライアンスの電源装置の交換



1	電源装置ハンドル	2	電源装置リリース レバー

DC 電源装置の取り付け

Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの x690 モデルは、オプションの 930 W DC 電源で利用可能です。バージョン 2 930 W DC 電源装置の部品番号は CCS-PWR-DCV2-930W です。

警告　容易にアクセス可能な二極切断装置を固定配線に組み込む必要があります。ステートメント 1022

警告　この製品は、設置する建物に回路短絡（過電流）保護機構が備わっていることを前提に設計されています。一般および地域の電気規格に準拠するように設置する必要があります。ステートメント 1045

警告　装置を設置または交換するときには、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。ステートメント 1046

警告　**装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。ステートメント 1074**

警告　**DC 電源端子には、危険な電圧またはエネルギーが存在している可能性があります。端子が使用されていない場合は必ずカバーを取り付けてください。カバーを取り付けるときに絶縁されていない伝導体に触れないことを確認してください。ステートメント 1075**

バージョン 2 930 W DC 電源を使用する場合は、キー付きコネクタのある付属の 3 線ケーブルを使用して、電源装置の固定電源コンセントに電源をつなぎます。

警告　**この配線手順の開始前に、感電の危険を避けるために、施設の回路ブレーカーの DC 電源装置をオフにします。**

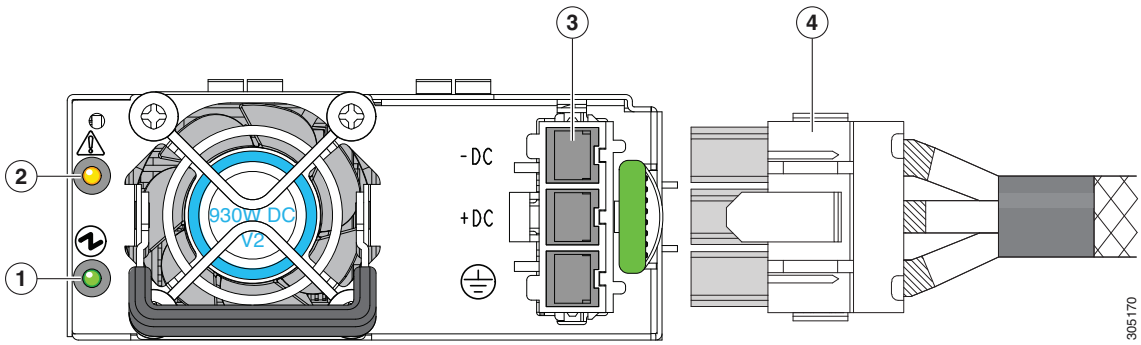
ステップ 1　感電の危険を避けるために、施設の回路ブレーカーの DC 電源装置をオフにします。

ステップ 2　付属の 3 線コネクタ ケーブルを、施設の DC 電源に接続します。施設の DC 電源のマイナス線に赤色のワイヤを接続します。

（注）　付属のコネクタ ケーブルには 8 AWG ゲージ導線が含まれています。推奨される施設のワイヤ ゲージは 8 AWG です。施設の最小ワイヤ ゲージは 10 AWG です。

ステップ 3　付属のコネクタ ケーブルを電源装置の電源コンセントに接続します。図 11-6 に、コネクタがコンセントにロックされるため、極性が正しく調整される様子を示します。

図 11-6　バージョン 2 930 W、-48 VDC 電源装置コネクタ ブロック



1	電源装置ステータス LED	3	固定電源コンセント
2	電源障害 LED	4	付属のコネクタ ケーブル

ステップ 4　施設の DC 電源の電力を回路ブレーカーで元に戻します。

ステップ 5　電源装置ステータス LED がグリーンに点灯していることを確認します。

リモート電源再投入の有効化

アプライアンスの電源をリモートでリセットする場合は、このセクションで説明されている手順を使用して、この機能を事前に有効にし、設定しておく必要があります。

（注） RPC ポート速度は、自動ネゴシエーションなしで 100 Mbps および全二重モードに静的に設定されます。自動ネゴシエーションなしの場合、RPC ポートは正しく接続されず、使用できません。

はじめる前に

- 専用の RPC ポートをセキュア ネットワークに直接ケーブル接続します。
- ファイアウォールを通過するために必要なポートを開くなど、アプライアンスがリモートアクセス可能であることを確認します。
- この機能では、専用の RPC インターフェイス用に一意の IPv4 アドレスが必要です。このインターフェイスは、このセクションで説明されている手順でのみ設定可能です。**ipconfig** コマンドを使用して設定することはできません。
- アプライアンスの電源を再投入するには、Intelligent Platform Management Interface（IPMI）バージョン 2.0 をサポートするデバイスを管理できるサードパーティ製ツールが必要です。このようなツールを使用できるように準備されていることを確認します。
- CLI へのアクセスに関する詳細については、CLI のリファレンス ガイドを参照してください。

手順

ステップ 1　SSH またはシリアル コンソール ポートを使用して、コマンドライン インターフェイスにアクセスします。

ステップ 2　管理者権限を持つアカウントを使用してログインします。

ステップ 3　以下のコマンドを入力します。

```
remotepower
setup
```

ステップ 4　プロンプトに従って、以下の情報を指定します。

- この機能専用の IP アドレスと、ネットマスクおよびゲートウェイ。
- 電源の再投入コマンドを実行するために必要なユーザ名とパスワード。

  これらのクレデンシャルは、アプライアンスへのアクセスに使用する他のクレデンシャルに依存しません。

ステップ 5　`commit` を入力して変更を保存します。

ステップ 6　設定をテストして、アプライアンスの電源をリモートで管理できることを確認します。

ステップ 7　入力したクレデンシャルが、将来、いつでも使用できることを確認します。たとえば、この情報を安全な場所に保管し、このタスクを実行する必要がある管理者が、必要なクレデンシャルにアクセスできるようにします。

アプライアンスの電源のリモート リセット

アプライアンスのハード リセットが必要な場合は、サードパーティの Platform Management（IPMI）ツールを使用してアプライアンス シャーシをリモートからリブートできます。

制約事項

- この機能を使用する場合は、使用が必要になる前に、あらかじめ有効にしておく必要があります。

  詳細は、リモート電源再投入の有効化（11-9 ページ）を参照してください。
- 次の IPMI コマンドのみがサポートされています。

  status、on、off、cycle、reset、diag、soft

  サポートされていないコマンドを発行すると、「権限不足」エラーが発生します。

はじめる前に

- IPMI バージョン 2.0 を使用してデバイスを管理できるユーティリティを取得し、設定します。
- サポートされている IPMI コマンドの使用方法を理解します。IPMI ツールのマニュアルを参照してください。

手順

ステップ 1　IPMI を使用して、必要なクレデンシャルと共に、先に設定したリモート電源管理ポートに割り当てられた IP アドレスに、サポートされている電源の再投入コマンドを発行します。

たとえば、IPMI をサポートする UNIX タイプのマシンからは、次のようなコマンドを発行します。

```
ipmitool -I lan -H 192.0.2.1 -U remoteresetuser -P password chassis power reset
```

`192.0.2.1` はリモート電源管理ポートに割り当てられている IP アドレス、`remoteresetuser` および `password` はこの機能を有効化するときに入力したクレデンシャルです。

ステップ 2　アプライアンスが再起動されるまで、少なくとも 11 分間待ちます。

アプライアンスの仕様

この付録では、次の項について説明し、x90 シリーズの Cisco E メール セキュリティ アプライアンス（ESA）、Cisco Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス（SMA）、および Cisco Web セキュリティ アプライアンス（WSA）の技術仕様について説明します。

- 物理的仕様（A-1 ページ）
- 環境仕様（A-2 ページ）
- 電源仕様（A-3 ページ）

物理的仕様

表 A-1 に、次の Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの物理的仕様を示します。

- C190 E メール セキュリティ アプライアンス
- M190 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス
- S190 Web セキュリティ アプライアンス
- C390 E メール セキュリティ アプライアンス
- M390 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス
- S390 Web セキュリティ アプライアンス

表 A-1　1 RU シャーシ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの物理的仕様

説明	仕様
高さ	4.3 cm（1.7 インチ）
幅	42.9 cm（16.9 インチ）
奥行	75.8 cm（29.8 インチ）
最大重量（フル装備シャーシ）	SFF 2 ドライブ：16.6 Kg（32.2 ポンド） SFF 4 ドライブ：16.8 Kg（34.1 ポンド） SFF 6 ドライブ：17.0 Kg（36.0 ポンド） SFF 8 ドライブ：17.2 kg（37.9 ポンド）

表 A-2 に、次の Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの物理的仕様を示します。

- C690 E メール セキュリティ アプライアンス
- M690 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス
- S690 Web セキュリティ アプライアンス

表 A-2　2 RU シャーシ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの物理的仕様

説明	仕様
高さ	8.7 cm（3.4 インチ）
幅	48.26 cm（19.0 インチ）
奥行き 奥行（スラム ラッチおよび電源装置ハンドルを含む）	73.7 cm（29.0 インチ） 80.0 cm（31.5 インチ）
最大重量（フル装備シャーシ）	SFF 4 ドライブ：23.6 Kg（49.9 ポンド） SFF 8 ドライブ：24.0 Kg（52.9 ポンド） SFF 10 ドライブ：24.2 Kg（55.9 ポンド） SFF 16 ドライブ：24.8 Kg（58.9 ポンド）

環境仕様

表 A-3 に、1 RU および 2 RU シャーシの x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの環境仕様を示します。

表 A-3　環境仕様

説明	仕様
動作時温度	41 ～ 95 °F（5 ～ 35 °C） 海抜 305 m ごとに最高温度が 1 °C 低下。
非動作時温度 （アプライアンスが倉庫にあるか運送中の場合）	-40 ～ 149 °F（-40 ～ 65 °C）
湿度（RH）、結露なし	10 ～ 90 %
動作時高度	0 ～ 10,000 フィート
高度、非動作時 （アプライアンスが倉庫にあるか運送中の場合）	0 ～ 12,192 m（0 ～ 40,000 フィート）
1 RU シャーシ x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの音響出力レベル。 ISO7779 に基づく A 特性音響出力レベル LwAd（Bels）を測定 73 °F（23 °C）で動作	5.4

表 A-3　環境仕様

説明	仕様
2 RU シャーシ x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの音響出力レベル。 ISO7779 に基づく A 特性音響出力レベル LwAd（Bels）を測定 73°F（23°C）で動作	5.8
1 RU シャーシ x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの音圧レベル。 ISO7779 に基づく A 特性音圧レベル LpAm（dBA）を測定 73°F（23°C）で動作	37
2 RU シャーシ x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの音圧レベル。 ISO7779 に基づく A 特性音圧レベル LpAm（dBA）を測定 73°F（23°C）で動作	43

電源仕様

電源オプションの電源仕様を次に示します。

- 770 W AC 電源装置（A-3 ページ）
- 650 W AC 電源装置（A-4 ページ）

（注）　アプライアンス内で異なるタイプの電源装置を組み合わせて使用しないでください。両方の電源装置が同じである必要があります。

770 W AC 電源装置

表 A-4 に、1 RU シャーシ x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスで使用される各 770 W AC 電源（Cisco 部品番号 CCS-PWR-AC-770W）の仕様を示します。

表 A-4　770 W AC 電源装置の仕様

説明	仕様
AC 入力電圧範囲	90 ～ 264 VAC （自己調整、公称 100 ～ 264 VAC）
AC 入力周波数	範囲：47 ～ 63 Hz （単相、公称 50 ～ 60 Hz）
AC 回線入力電流（定常ステート）	9.5 A（100 VAC で最大） 4.5 A（208 VAC で最大）
各電源装置の最大出力電力	770 W
電源装置の出力電圧	主電源：12 VDC スタンバイ電源：12 VDC

650 W AC 電源装置

表 A-5 に、2 RU シャーシ x90 シリーズ Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスで使用される各 650 W AC 電源（Cisco 部品番号 CCS-PWR-ACV2-650W）の仕様を示します。

表 A-5　650 W AC 電源装置の仕様

説明	仕様
AC 入力電圧範囲	90 ～ 264 VAC （自己調整、公称 180 ～ 264 VAC）
AC 入力周波数	範囲：47 ～ 63 Hz （単相、公称 50 ～ 60 Hz）
AC 回線入力電流（定常ステート）	7.6 A（100 VAC で最大） 3.65 A（208 VAC で最大）
各電源装置の最大出力電力	650 W
電源装置の出力電圧	主電源：12 VDC スタンバイ電源：12 VDC

930 W DC 電源

表 A-6 に、各 930 W DC 電源装置の仕様を示します（Cisco 部品番号 UCSC-PSU-930WDC）。

表 A-6　930 W DC 電源装置の仕様

説明	仕様
クラス	RSP1
入力	
DC 入力電圧範囲	公称 -48 ～ -60 VDC （自己調整、-40 ～ -72 VDC）
DC 回線入力電流（定常状態）	23 A（-48 VDC で最大）
出力	
12 V のメイン電源出力	930 W
12 V のスタンバイ電源出力	30 W
電源装置の出力電圧	主電源：12 VDC スタンバイ電源：12 VDC

電源コードの仕様

サポートされる電源コードとプラグ

各電源装置には個別の電源コードがあります。アプライアンスとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

(注) 使用できるのは、アプライアンスに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

表 B-1 に、アプライアンス電源装置の電源コードを示します。

表 B-1　サポート対象のアプライアンス用電源コード

説明	長さ m(フィート)	アンペア数および電圧	プラグ	コネクタ
CAB-AC-250V/13A 電源コード(北米) 図 B-1 を参照してください	2.0 m (6.6 フィート)	13 A/250 VAC	NEMA L6-20 ツイストロック型	IEC 60320-C13
CAB-N5K6A-NA AC タイプ A 電源コード(北米) 図 B-2 を参照してください	2.5 m (8.2 フィート)	13 A/250 VAC	NEMA 6-15	IEC 60320-C13
CAB-9K12A-NA AC タイプ A 電源コード(北米) 図 B-3 を参照してください	2.5 m (8.2 フィート)	13 A/125 VAC	NEMA 5-15	IEC 60320-C15
SFS-250V-10A-AR AC 電源コード(アルゼンチン) 図 B-4 を参照してください	2.5 m (8.2 フィート)	10 A/250 VAC	IRAM 2073	IEC 60320-C13
CAB-9K10A-AU AC 電源コード(オーストラリア) 図 B-5 を参照してください	2.5 m (8.2 フィート)	10 A/250 VAC	A.S 3112-2000	IEC 60320-C15

表 B-1　サポート対象のアプライアンス用電源コード（続き）

説明	長さ m（フィート）	アンペア数および電圧	プラグ	コネクタ
SFS-250V-10A-CN 電源コード（中国） 図 B-6 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	10 A/250 VAC	CCC GB2009.1 GB1002	IEC 60320-C13
CAB-9K10A-EU 電源コード（欧州） 図 B-7 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	10 A/250 VAC	M 2511	IEC 60320-C15
SFS-250V-10A-ID AC 電源コード（インド、南アフリカ、およびアラブ首長国連邦） 図 B-8 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	16 A/250 VAC	EL-208	IEC 60320-C13
SFS-250V-10A-IS AC 電源コード（イスラエル） 図 B-9 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	10 A/250 VAC	SI-32	IEC 60320-C13
CAB-9K10A-IT AC 電源コード（イタリア） 図 B-10 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	10 A/250 VAC	CEI 23-16/VII	IEC 60320-C15
CAB-9K10A-SW AC 電源コード（スイス） 図 B-11 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	10 A/250 VAC	MP232	IEC 60320-C15
CAB-9K10A-UK 電源コード（英国） 図 B-12 を参照してください	2.5 m （8.2 フィート）	10 A/250 VAC （13 A ヒューズ）	BS 1363A/ SS 145	IEC 60320-C15
CAB-C13-CBN 2.2 フィート、キャビネットジャンパ電源コード 図 B-13 を参照してください	0.68 m （2.2 フィート）	10 A/250 VAC	SS10A C13	HS10S C14
CAB-C13-C14-2M 6.6 フィート、キャビネットジャンパ電源コード 図 B-14 を参照してください	2.0 m （6.6 フィート）	10 A/250 VAC	SS10A C13	HS10S C14
CAB-C13-C14-AC 9.8 フィート、キャビネットジャンパ電源コード 図 B-15 を参照してください	3.0 m （9.8 フィート）	10 A/250 VAC	SS10A C13	HS10S C14
CAB-250V-10A-BR AC 電源コード（ブラジル） 図 B-16 を参照してください	2.1 m （7.0 フィート）	10 A/250 VAC	NBR 14136	IEC 60320-C13

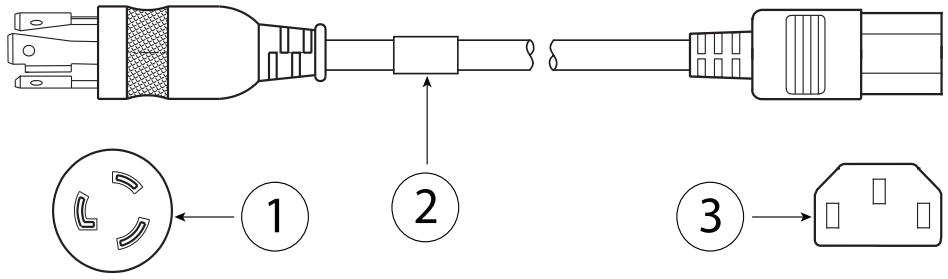
表 B-1　サポート対象のアプライアンス用電源コード（続き）

説明	長さ m（フィート）	アンペア数および電圧	プラグ	コネクタ
CAB-JPN-3PIN AC タイプ A 電源コード（日本） 図 B-17 を参照してください	2.4 m （7.9 フィート）	10 A/250 VAC	NEMA5-15P/ JIS C8303	IEC 60320-C13
CAB-C13-C14-2M-JP AC キャビネット ジャンパ電源コード（日本） 図 B-18 を参照してください	2.0 m （6.6 フィート）	10 A/250 VAC	EN 60320-2-2/E （C14G）	IEC 60320-C13

AC 電源コード図

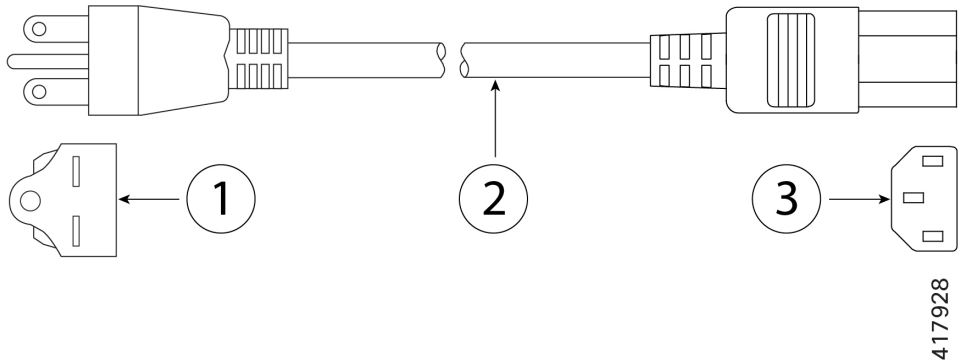
ここでは、AC 電源コードの図を示します。図 B-1 ～ 図 B-18 を参照してください。

図 B-1　CAB-AC-250V/13A（北米）



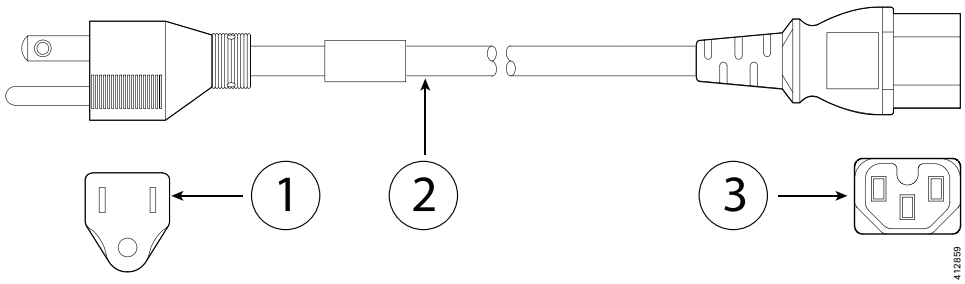
1	プラグ：NEMA L6-20（ツイストロック型）	3	コード セット定格：13A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-2　CAB-N5K6A-NA（北米）



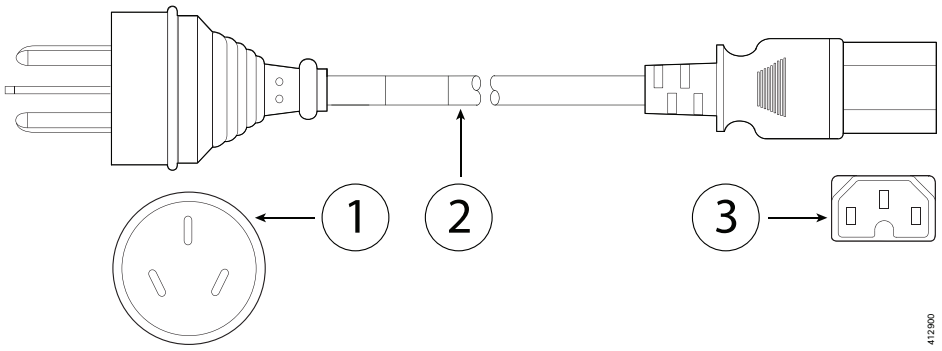
1	プラグ：NEMA6-15P	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-3　CAB-9K12A-NA（北米）



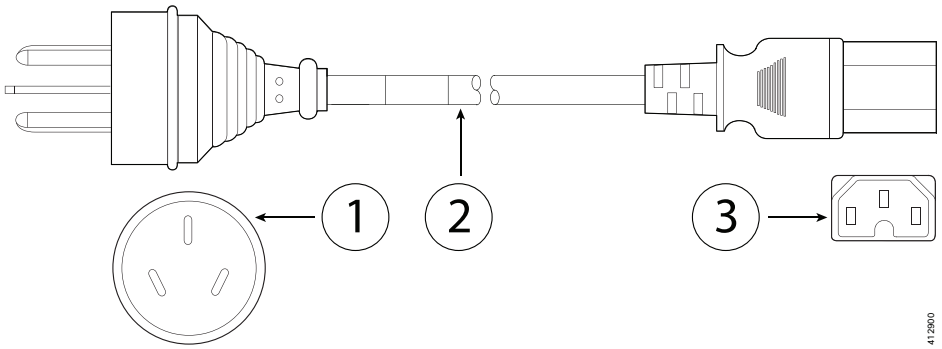
1	プラグ：NEMA5-15P	**3**	コード セット定格：13A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C15		-

図 B-4　SFS-250V-10A-AR（アルゼンチン）



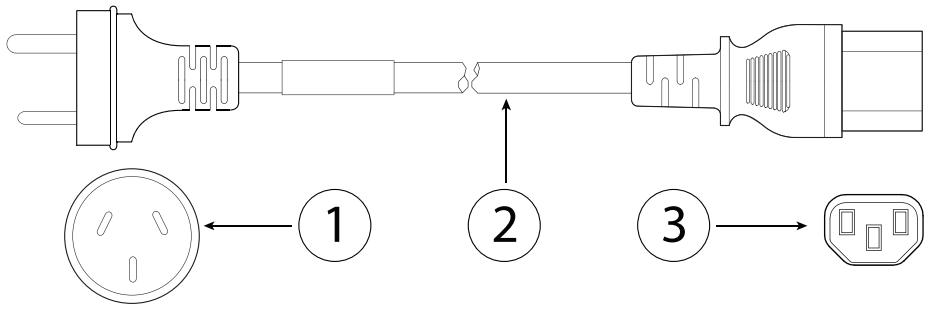
1	プラグ：IRAM 2073	**3**	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-5　CAB-9K10A-AU（オーストラリア）



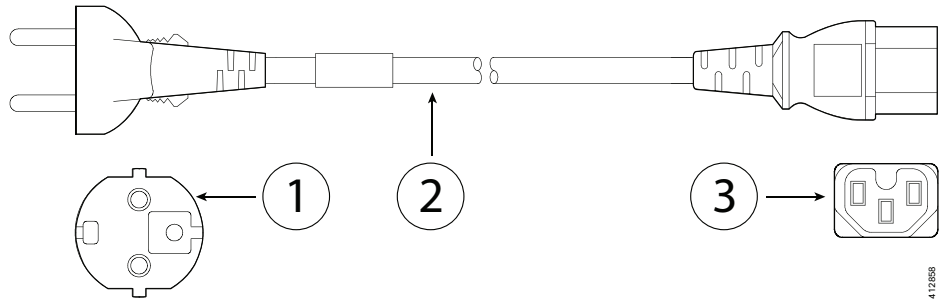
1	プラグ：A.S. 3112-2000	**3**	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C15		-

図 B-6　SFS-250V-10A-CN（中国）



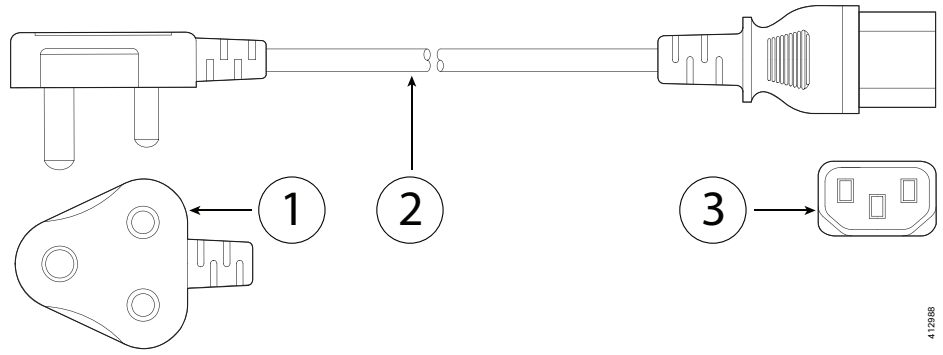
1	プラグ：CCEE GB2009	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-7　CAB-9K10A-EU（欧州）



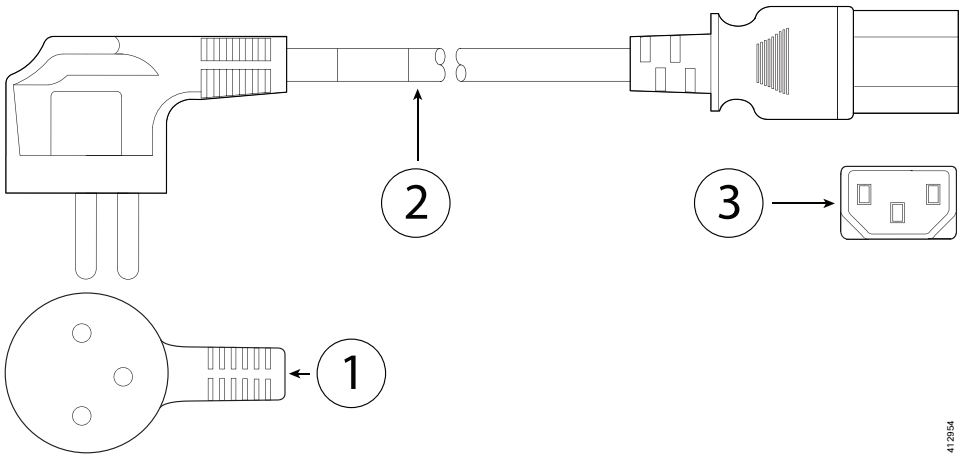
1	プラグ：CEE 7/7（M2511）	3	コード セット定格：10A/16A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C15		-

図 B-8　SFS-250V-10A-ID（インド、南アフリカ、アラブ首長国連邦）



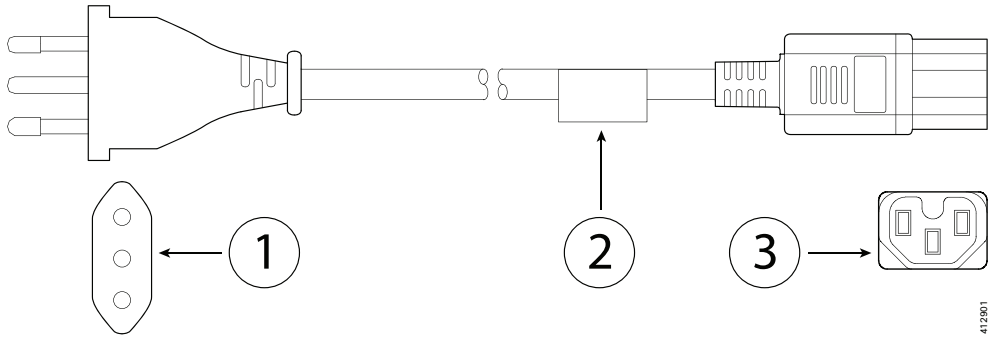
1	プラグ：IS 6538-1971	3	コード セット定格：16A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-9　SFS-250V-10A-IS（イスラエル）



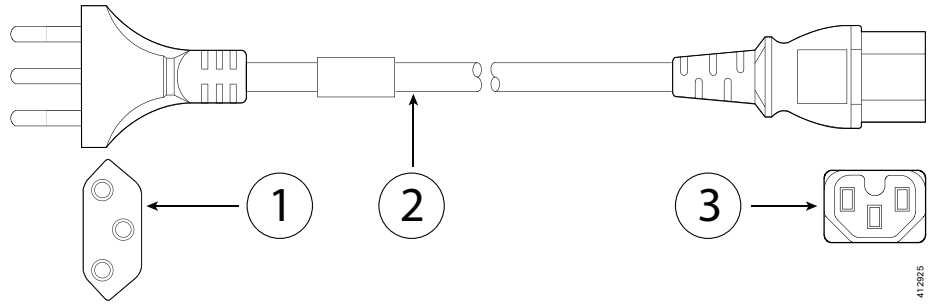
1	プラグ：SI-32	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-10　CAB-9K10A-IT（イタリア）



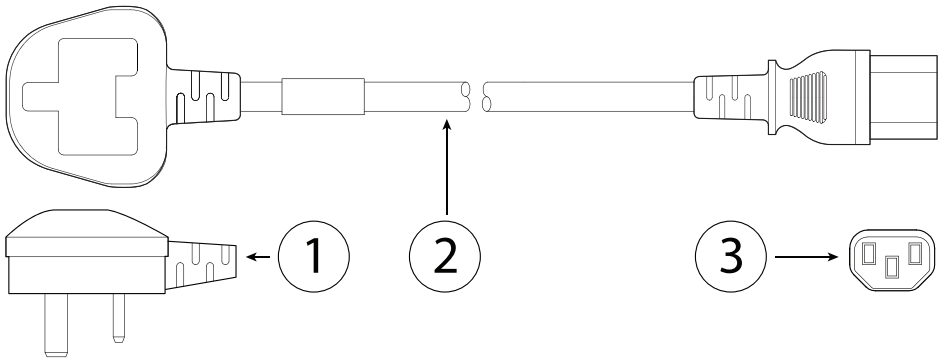
1	プラグ：CEI 23-16/VII（I/3G）	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：C15M（EN 60320-C15）		–

図 B-11　CAB-9K10A-SW（スイス）



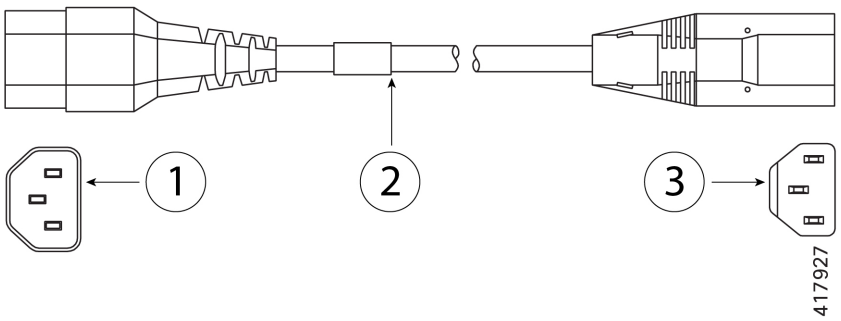
1	プラグ：MP232-R（SEV 1011）	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C15		-

図 B-12　CAB-9K10A-UK（英国）



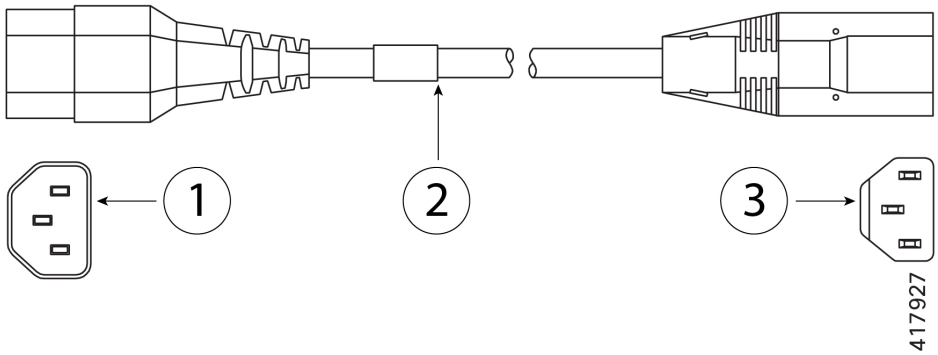
1	プラグ：BS1363A/SS145	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C15		-

図 B-13　CAB-C13-CBN ジャンパ電源コード（0.68 m）



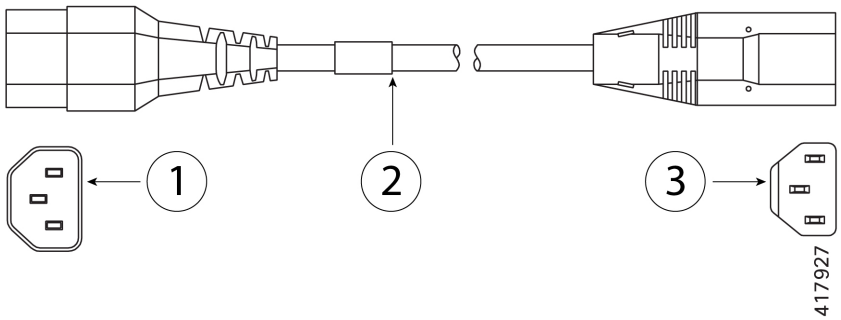
1	プラグ：SS10A	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：HS10A		–

図 B-14　CAB-C13-C14-2M ジャンパ電源コード（2 m）



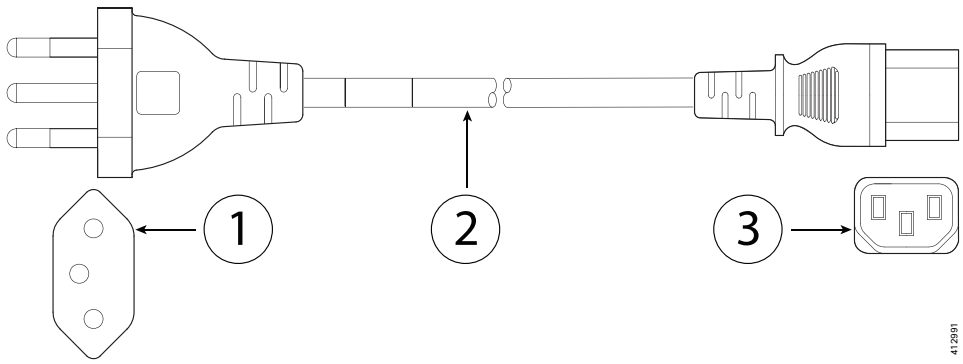
1	プラグ：SS10A	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：HS10A		–

図 B-15　CAB-C13-C14-AC ジャンパ電源コード（3 m）



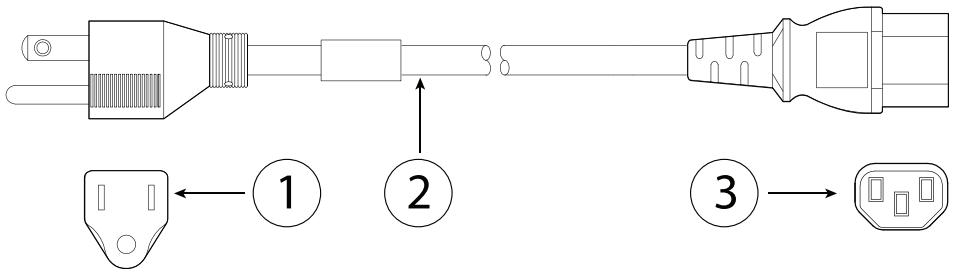
1	プラグ：SS10A	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：HS10A		–

図 B-16　CAB-250V-10A-BR（ブラジル）



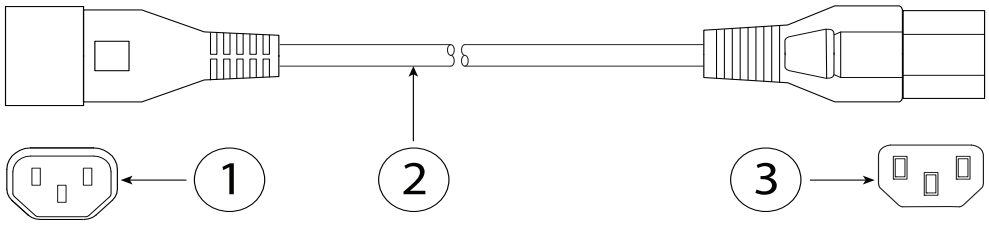
1	プラグ：NBR 14136	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-17　CAB-JPN-3PIN（日本）



1	プラグ：NEMA5-15P/JIS 8303	3	コード セット定格：12A、125V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–

図 B-18　CAB-C13-C14-2M-JP（日本）



1	プラグ：EN 60320-2-2/E	3	コード セット定格：10A、250V
2	コネクタ：IEC 60320-C13		–